



製品名称

I/0 コンフィグレータ (NFC 版)

対応型式 / シリーズ / 品番

EX600-WEN※(無線ベース) EX600-WPN※(無線ベース) EX600-WSV※(無線リモート)

EXW1-BMJA※(小型無線ベース) EXW1-RDXNE4※※(小型無線リモート) EXW1-RDYNE4※※(小型無線リモート) EXW1-RDM※E3※※(小型無線リモート)

SMC株式会社

目次

1.	はじめに	3
1.1 1.2 1.3	I/O コンフィグレータ(NFC 版)とは SMC 無線システム(システム構成) 本書について	3 4 5
2.	I/O コンフィグレータ(NFC 版)の基本操作	6
2.1 2.2 2.3 2.4 2.5 2.6	I/O コンフィグレータ(NFC 版)のダウンロード I/O コンフィグレータ(NFC 版)の起動 画面構成 モニタモードと管理者モード 設定やモニタリングの基本操作フロー 各種画面の説明	6 8 . 10 . 12 . 14
3.	無線ユニットシステムの設定	.18
3.1 3.2 3.3 3.4 3.5 3.5 3.6 3.7 3.8 3.9 3.10 4.	設定操作の流れ機器情報の読み取りと把握	. 18 . 19 . 20 . 21 . 23 . 30 . 35 . 36 . 38 . 42 . 43 . 45
4.1 4.2 4.3 4.4 4.4	入力 出力	. 45 . 46 . 47 . 48 . 48
5.	I/O コンフィグレータ(NFC 版)画面詳細	.53
5.1 5.1 5.1 5.1 5.2 5.2 5.2 5.2 5.2	情報タブ 1 モジュール情報エリア	. 53 . 53 . 54 . 55 . 55 . 62 . 62 . 63 . 64 . 66



5.3	設定タブ	
5.3	3.1 設定項目エリア	
5.3	3.2 設定画面エリア	
5.4	イベントタブ	
5.5	無線タブ	94
6.	無線システムパラメーター覧	
7.	こんなときは	
8.	仕様・技術情報・補足情報	
8.1	用語集	



1. はじめに

1.1 I/O コンフィグレータ (NFC 版) とは

1/0 コンフィグレータ(NFC版)は、パソコンから NFC リーダ/ライタを経由して、無線システムの状態の確認や無線ユニットの各パラメータ設定などを行うことができます。状態の確認はログインすることなく(モニタモードで)行えます。パラメータの設定などは、ログインして(管理者モードで)行う必要があります。

モニタモードでは以下のことを行えます。

- ・無線ユニットのパラメータ確認
- ・無線システムの内容や状態確認

管理者モードでは以下のことを行えます。

- ・無線ユニットのパラメータ設定
- ・無線システムの内容変更
- ・無線ベース/リモートユニットのペアリング

1/0 コンフィグレータ(NFC版)で設定可能なパラメータには、本体の電源を入れない状態で読書き可能なパラメータと、電源を投入している状態でのみ読書き可能なパラメータの2種類があります。



1.2 SMC 無線システム (システム構成)

I/O コンフィグレータ(NFC 版)は、以下の製品に対応しています。
 EX600-WEN※(無線ベース(マニホールドタイプ))
 EX600-WPN※(無線ベース(マニホールドタイプ))
 EXW1-BMJA※(小型無線ベース)

EX600-WSV※(無線リモート(マニホールドタイプ)) EXW1-RDXNE4※※(小型無線リモート) EXW1-RDYNE4※※(小型無線リモート) EXW1-RDM※E3※※(小型無線リモート)



*設定アプリケーションで認識可能なNFC リーダ/ライタはPC 一台あたり一台です。 PC 一台に対して複数台のNFC リーダ/ライタは接続しないでください。

<u>1/0 コンフィグレータ (NFC 版) と無線ユニットの接続イメージ</u>

無線システムをお使いいただくには、無線ベースとリモート間の「ペアリング」が必要です。I/O コンフィグ レータ(NFC 版)を使用して、設定してください。

なお、ただちに本ソフトウェアを使用して無線システムの構築を行いたい場合は、「2.4 モニタモードと管理 者モード」、「2.5 設定やモニタリングの基本操作フロー」、および「3 無線ユニットシステムの設定」を合わ せてご確認ください。



* : I/0 コンフィグレータ (Web 版) について

本取扱説明書では、設定の概要説明のため 1/0 コンフィグレータ (NFC 版) を用いた場合について記述しております。 1/0 コンフィグレータ (Web 版) では、「無線ベース」のパラメータ設定、および「1/0 機器」のパラメータ設定ができます。 1/0 コンフィグレータ (Web 版) につきましては 1/0 コンフィグレータ (Web 版) 取扱説明書を参照してください。

*: Windowsの設定言語を切換えることにより、日本語、英語、中国語にてご使用いただけます。

1.3 本書について

本書は、I/O コンフィグレータ(NFC 版)のバーション 2.9.0 に対応しています。



2. I/O コンフィグレータ(NFC 版)の基本操作

- 2.1 I/O コンフィグレータ(NFC 版)のダウンロード
- SMC Web トップページ(https://www.smcworld.com)より、「資料/ダウンロード」を選択し、「取扱説明書」 をクリックします。



(2)「フィールドバス機器シリアル伝送システム」を選択します。





(3) 対象の製品が対応しているプロトコルを選択します。(例:「EtherNet/IP™対応」の場合)

SM	C. ログイン	<i>,</i>			₩WEB販売代理店 品検索 ○サイト内検索	サイトマップ English 検索
HOME	製品情報	資料/ダウンロード	海外情報	会社情報	サポートノイベントノお問合せ	ł
取扱説明書	:					
資料 / ダウンロード »	> 取扱説明書					
 取扱説明書 製 ▶ 方向制御機器 ▼ フィールドバス機 シリアル伝送シス 		取扱説明書	nt la			tela:
 CompoNet[†] DeviceNet^{††} PROFIBUS- 	™対応 ™対応 -DP対応	名称・シリーズ名検索		検索	名称・シリーズ名で検索してくださ	C)
▶ CC-Link対応 ▶ CANopen対	5 I応	アルファベット検索 A	BCDEFGH	IIJKLMNOI	P Q R S T U V W X Y Z 品種	番頭文字を選択してください
EtherNet/IF EtherCAT PROFINET AS-Interfac	P [™] 对応 J応 対応 ce (AS-i)対	フィールドバス	ス機器シリン	アル伝送シス	ペテム	
応		FtherNet/IP™対応				

(4) フィールドバス機器シリアル伝送システムページ下部までスクロールし、I/O Configurator (NFC 版)の「設定ファイル」をクリックすると、ダウンロードが始まります。

I/O Configurator (NFC版) (SMC無線システム EX600-W/EXW1 用) Ver. 2.9.0	EX600-WEN EX600-WPN EX600-WSV EXW1-BMJ EXW1-RD# 初期設定アプリケーショ ン	設定ファイル	日本、英語、中国 語対応 EXW1-NT1対応
I/O Configurator (NFC版) (SMC無線システム EX600- WEN/PN/SV用) Ver. 2.60	EX600-WEN EX600-WPN EX600-WSV 初期設定アプリケーショ ン	日本語 英語 設定ファイル	日本、英語、中国語対応
I/O Configurator (NFC版) (SMC無線システム EX600- WEN/PN/SV用) Ver. 2.20	EX600-WEN EX600-WPN EX600-WSV 初期設定アプリケーショ ン	日本語 英語 設定ファイル	日本、英語、中国語対応
I/O Configurator (NFC版) (SMC無線システム EX600-WEN/SV 用) Ver. 2.00	EX600-WEN EX600-WSV 初期設定アプリケーショ ン	日本語 英語 設定ファイル	EX600-WPN非対 応 日本、英語、中国 語対応

最新バージョンの I/O Configurator (NFC 版) に加えて、旧バージョンの I/O Configurator (NFC 版) もダウンロードできます。ご使用の機器に合わせたバージョンをダウンロードしてください。最新バー ジョンをご使用いただくと、旧バージョンで対応している機種を含めて、すべての機種について設定を 行えます。



2.2 I/O コンフィグレータ (NFC 版) の起動

- (1) ダウンロードされた zip ファイルを解凍します。
- (2) 「IOConfigurator.exe」をダブルクリックします。I/O コンフィグレータ(NFC 版)が起動します。

ファイル(F) 編集(E) 表示(V) ツール(T) へル	レプ(H)						
整理 ▼ ファイルをすべて展開						:== :==	Ŧ
🚖 お気に入り	▲ 名前 [▲]	種類	圧縮サイズ	パスワー	サイズ	圧縮率	
〕 ダウンロード	💰 ini0.wsc	Windows Script Comp	1 KB	無	1 KB	72%	
■ デスクトップ	a ini1 wee	Windows Script Comp	1 KB	無	1 KB	75%	1
1911 最近表示した場所	IOConfigurator.exe	アプリケーション	250 KB	無	822 KB	70%	
	Sna.NoWire.dll	アプリケーション拡張	11 KB	無	24 KB	57%	
🍃 ライブラリ	E						

「IOConfigurator.exe」をデスクトップなどに移動したい場合は、フォルダごと移動するか、「IOConfigurator.exe」のショートカットを作成して、ショートカットから呼び出して使用してください。

2.3 画面構成

I/Oコンフィグレータ(NFC版)を起動すると、次の画面が表示されます。

				[1
モジュール得報 製品品書: PID: ソフトウェアVer:	リフレッシュしてください リフレッシュしてください リフレッシュしてください			リフレッシュ 電源オフ R/W検出	23 4
─>>ステム構成 無線CH 製品品番	^	詳細情報		~	
	~		○ 管理者モ-	.× ۲ ⊙ ₹⊑9₹-۲	5



基本機能項目

No.	項目	内容
		[?]マークをクリックすると、I/O コンフィグレータ(NFC 版)のソフトウェアバー ジョンが表示されます。
1	バージョン情報 ボタン	マブリケーション情報 × I/Oコンフィグレータ パージョン:2.9.0 Copyright © 2017-2020 SMC Corporation. All Rights Reserved.
2	リフレッシュボタン	リフレッシュボタンは、画面に表示されている無線ベース/リモートモジュールの情報 を更新するために使用します。画面に表示されている情報は自動更新されないため、 タブの移動後やパラメータ設定後などに必ずリフレッシュボタンを押してください。 リフレッシュボタンはすべての画面に表示されます。
3	電源ステータス	無線ユニットの電源の状態が表示されます。無線ベース/リモートの電源が通電状態の 場合は「電源オン」、非通電の場合は「電源オフ」が表示されます。
4	R/W 接続状態 ステータス	パソコンと NFC リーダ/ライタ間の接続状態が表示されます。 R/W 未検出: NFC リーダ/ライタの認識や USB 接続されていない状態です。 R/W 検出: 無線ユニットとの NFC 通信が可能な状態です。
5	動作モード切替 ボタン	I/O コンフィグレータ (NFC 版)の右下にあるラジオボタンで「モニタモード」と「管理者 モード」を切換えることができます。



2.4 モニタモードと管理者モード

I/O コンフィグレータ(NFC版)を使用するユーザには、使用できる機能に応じて、「モニタモード」と「管理者モード」が用意されています。

・モニタモード

無線ユニットの情報や IO マップ、パラメータ設定の読み込みが可能なモードです。パラメータ設定の保存 や強制出力機能は使用できません。

・管理者モード すべての機能が使用できるモードです。

管理者モードへのログイン方法

管理者モードヘログインするためにはパスワードを入力する必要があります。

パスワードは任意のパスワードが設定可能です。不正利用を抑止するため、初めてご利用の際に、製品出荷 時のパスワードを変更することをお勧めします。

- (1) [管理者モード] ラジオボタンを選択します。
- (2) NFC リーダ/ライタを無線ユニットの NFC アンテナ近接エリアにかざした状態でパスワード
 を入力して、[確認] ボタンをクリックします。

			– 🗆 X
情報			3
モジュール情報 製品品番: PID: ソフトウェアVer:	リフレッシュしてください リフレッシュしてください リフレッシュしてください		リフレッシュ 電源オフ R/W検出
ジステム構成 無線CH 製品品番		詳細信報 パスワードチェック – ○ × パスワードを入力してください: ●●●●●● 確認 パスワードの編集 パスワードをクリア	
	~	○ 管理者	•Œ-۴ ○ ₹Ξ9₹-۴

製品出荷時のパスワード: admin

[パスワードの編集]をクリックするとパスワードを変更する画面が表示されます。任意のパスワ ードに変更してください。

NFC リーダ/ライタを無線ユニットにかざした際、Windows OS のバージョンによっては、タスクバーに「ス マートカードは認識できません」「デバイスドライバーソフトウェアは正しくインストールされませんでし た。」などのエラーメッセージが表示されることがありますが、リーダ/ライタの動作に支障はありませんの で、そのままご利用いただけます。

詳しくは、Microsoft 社 Web ページ(<u>https://support.microsoft.com/kb/976832/</u>)をご覧ください。



・エラー発生時の対処方法

読み込みエラー:NFC リーダ/ライタがパソコンに接続されているか確認ください。 NFC アンテナ近接エリアに NFC リーダ/ライタをかざしているか確認ください。 フリーズ時:パソコンから NFC リーダ/ライタを取り外して、再接続してください。

上記の処置をした後、[リフレッシュ]ボタンをクリックしてください。

パスワードを忘れた場合は[パスワードをクリア]から設定したパスワードを削除することが可能です。 ボタンをクリックするとパスワードクリア画面が立ち上がります。パスワード入力欄にマスタキーを入力 するとパスワードがクリア(パスワード無しに設定)され、パスワードを入力しなくても管理者モードに 入れるようになります。



マスタキー:ADMIN



2.5 設定やモニタリングの基本操作フロー

各種設定を行う際は、管理者モードに切り替えて操作を行います。管理者モードは、無操作のまま 300 秒が 経過するとタイムアウトし、モニタモードに戻ります。

管理者モード中は、「管理者モード」表示の右側に、タイムアウトまでの秒数がカウントダウン表示されます。



- ・NFCの通信は、常時アクセスしない方式のため、パラメータを読み込む際は、必ず「リフレッシュ」ボタンをクリックして、画面の表示内容を更新してください。
- ・変更したパラメータは、本体の電源再投入後、または「リセット」ボタンを押すことにより 有効となります。また、パラメータ設定後に確定の時間が必要なため、2秒間ユニットの電源 を切らないでください。
- ・無線ベースユニットと無線リモートユニットでは設定内容が異なります。パラメータを設定 するユニットを変更した場合は、必ず「リフレッシュ」ボタンをクリックして、表示されて いるパラメータを更新してください。

〇モニタリング時の操作フロー

0

モニタリング時操作フローの概略を下記に示します(モニタモードで操作)。





〇設定変更時の操作フロー

設定変更時操作フローの概略を下記に示します(管理者モードで操作)。





2.6 各種画面の説明

1/0 コンフィグレータ(NFC版)は、[情報]、[入/出力モニタ]および[設定]の3つのタブで構成されています。



EXW1 シリーズのベースユニットでは、[設定] タブの右側に [イベント] および [無線] タブが表示されま す。

MOコンフィグレータ 2.9.0						
情報	入/出力モニタ	設定	イベント	無線		

ここでは、それぞれのタブの概要を説明します。詳細については、「5.1/0 コンフィグレータ(NFC 版) 画面 詳細」を参照してください。

●情報タブ

情報タブでは、無線ユニットの情報、システム構成を確認できます。

MOコンフィグレータ 2.9.0				- 🗆 X
情報 入/出力モニタ 設定 モジュール情報 製品品番: PID: ソフトウェアVer: モジュールス/出力占有点数: オンカイン/登録リモート数: システム構成 無線CH 製品品番 EX600-WEN#	EX600-WEN# 0EE1401E 9.0.2 16 / 16 byte 0 / 0 台	MACアドレス: IPアドレス: サブネットマスク: システム入/出力占有点数: 詳細傳報 製品品番 : PID : タグ: 診断情報: 通信切断時出力動 入/出力オイゼット: 入/出力オイズ: 空き: 入力データ: 平均RSSI: タグの編集	00:23:C6:26:0B:4F 0.0.0 0.0.0 160 / 160 byte EX600-WEN\$ 00 E21401E EX600-WEN\$ 00 00 00 00 0K /F: CLEAR 10 / 0 16 / 16 byte 0 / 4 byte 16 / 12 byte 00 00 00 00 -72 dBm	2 リフレッシュ 電源オン RW映出
	~			\sim
			◉ 管理者モード:300[ホ	少] 〇 モニタモード



●入/出力モニタタブ

無線ユニットの入/出力データをモニタすることができます。

状態表示領域の上にあるタブをクリックすることで、表示を入力側と出力側で切り替えることができます。 CC-Link に対応したベースユニット(EXW1-BMJA※)では、Bit エリアと Word エリアで表示を切り替える ことが可能です。

画面内に表示される任意のアドレス行をダブルクリックすることで、診断情報や入/出力の詳細を確認で きます。

1/0コンフィグレー	夕 2.9.0				-	>
報 入/出力モニ	タ設定					
、力 出力					リフレッシュ 電源オン R/W検出	
アドレス	無線CH	PID	データ (byte)	データ (bit)	詳細	^
0		0EE1401E	0x00	00000000	システム診断データ	
1		0EE1401E	0x00	00000000	システム診断データ	
2		0EE1401E	0x00	00000000	システム診断データ	
3		0EE1401E	0x00	00000000	システム診断データ	
4		0EE1401E	0x00	00000000	リモート接続情報	
5		0EE1401E	0x00	00000000	リモート接続情報	
6		0EE1401E	0x00	00000000	リモート診断情報	
7		0EE1401E	0x00	00000000	リモート診断情報	
8		0EE1401E	0x00	00000000	リモート登録情報	
9		0EE1401E	0x00	00000000	リモート登録情報	
10		0EE1401E	0x00	00000000	ベース入力	
11		0EE1401E	0x00	00000000	ベース入力	
12		0EE1401E	0x00	00000000	ベース入力	
13		0EE1401E	0x00	00000000	ベース入力	
14		0EE1401E	0x00	00000000	ベース入力	
15		0EE1401E	0x00	00000000	ベース入力	
16		0EE1401E	0x00	00000000	ベース入力	
17		00014010	0.00	0000000	A	~
·						

					- 🗆	×
情報 入/出力モニタ 設定	イベント無線					2
					リフレッシュ 電源オン	
Rx Ry RWr RWw					R/W検出	_
アドレス 無線CH	PID	データ(byte)	データ(bit)	詳細		
				◉ 管理者モード: 299[秒]	○ E=9E-K	



●設定タブ

設定タブでは、接続中の無線ユニットの設定を変更することができます。 「設定項目」欄に表示されるラジオボタンを選択することで、設定を行うエリアの表示が切り替わります。

				– 🗆 X
情報 入/出力モニタ 設定				?
設定項目:				
● ペースユニット設定	 Ethernet設定 	インポート設定	リセット	リフレッシュ
○ リモートユニット登録	○ システム設定	Tクスポート設定		電源オン
		12200 T 820E		R/W検出
ベースユニット設定				
通信切断時出力動作:	CLEAR		~	保存
モジュール入力占有点数:	128 녚/16 byte		~	初期値読み出し
モジュール出力占有点数:	128 占/16 byte		~	製品初期化
内ก มวัจ	[120 点,10 byte]	22 <i>左/4</i> buta	~	
	Active	52 <u>H</u> /4 byte	~	
777 (10) ALL 18 390 1 P -	Active			
I/Oユニット割付方向:		SI	SI	
			1 0	
	0	122	1 0	
	•	Ε-ド1 C) モード 2	
			-	-
			● 管理者モード:2	95[秒] 〇 モニタモード
I/OTソフィグレータ 2.9.0			● 管理者モード:2	95[秒] 〇 モニタモード
▼ //Oコンフィグレータ 2.9.0 16報 3./出力モニタ 設定			● 管理者モード:2	95[秒] 〇 モニタモード - 〇 ×
■ VO3ンフィグレータ 2.9.0 情報 入/出力モニタ 設定 設定項目:			● 管理者モード:2	95[秒] 〇 モニタモード - · · · · · · · · · · · · · · · · · · ·
 ✓ I/Oコンフィグレータ 2.9.0 	 Ethernet 設定 	インボート設定	 管理者モード:2 リセット 	95(秒) ○ モニタモード - × ? リフレッシュ
 ■ I/Oコンフィグレータ 2.9.0 情報 入/出力モニタ 設定 設定項目: ペースユニット設定 リエートスニット設定 	● Ethernet設定	インボート設定	 管理者モード:2 リセット 	995(秒) ○ モニタモード - × 2 リフレッシュ 電源オン
 ■ I/Oコンフィグレータ 2.9.0 唐報 入/出力モニタ 設定 政定項目: ペースユニット設定 リモートユニット登録 	 Ethernet設定 システム設定 	インボート設定 エクスポート設定	 管理者モード:2 リセット 	995(秒) ○ モニタモード - × ※ 『 リフレッシュ 電源オン RW検出
 ✓ I/Oコンフィグレータ 2.9.0 	 Ethernet設定 システム設定 	インボート設定 エクスポート設定	 管理者モード:2 リセット 	995(秒) ○ モニタモード - × ? リフレッシュ 電源オン RW検出
 ✓ VOコンフィグレータ 2.9.0 情報 入/出力モニタ 設定 設定項目: ペースユニット設定 リモートユニット登録 Ethernet設定 MAC アドレス・ 	 Ethernet設定 システム設定 00:23:C6:26:08:4 	インボート設定 エクスポート設定	 管理者モード:2 リセット 	995(秒) ○ モニタモード - × ? リフレッシュ 電源オン RW検出
 ✓ VOコンフィグレータ 2.9.0 	 Ethernet静定 システム設定 00:23:C6:26:08:4 	インボート設定 エクスボート設定 4F	 管理者モード:2 リセット 	95[秒] ○ モニタモード - × 2 リフレッシュ 電源オン RW検出 保存 171町は話を出り
 ✓ VOコンフィグレータ 2.9.0 「積報 入/出力モニタ 設定 設定項目: ○ ペースユニット設定 ○ リモートユニット登録 Ethernet設定 MACアドレス: IPアドレス設定モード: 1000000000000000000000000000000000000	 ● Ethernet静定 ○ システム設定 00:23:C6:26:08:4 マニュアル 102 	インボート設定 エクスポート設定 4F	 管理者モード:2 リセット 	95[秒] ○ モニタモード - × 2 Uフレッシュ 電源オン R/W接出 (保存 初期値読み出し
 ✓ VOコンフィグレータ 2.9.0 	 ● Ethernet静定 システム設定 00:23:C6:26:08:4 マニュアル 192 168 	インポート設定 Iクスポート設定 IF ↓ 0 , 1	 管理者モード:2 リセット 	995(秒) ○ モニタモード - × ? リフレッシュ 電源オン R/W接出 保存 初期値読み出し
 ▼ VOコンフィグレータ 2.9.0 	 ⑥ Ethernet静定 ○ システム設定 00:23:C6:26:08:4 マニュアル 192 168 Dot: 1 	インボート設定 エクスポート設定 #F 、 、 0 、1	 管理者モード:2 リセット 	995(秒) 〇 モニタモード - × 2 リフレッシュ 電源オン R/W検出 (保存 初期値読み出し
 ✓ VOコンフィグレータ 2.9.0 	 ⑥ Ethernet静定 ○ システム設定 00:23:C6:26:08:4 マニュアル 192 168 Port-1 	インボート設定 Iクスポート設定 ¥F ↓0 ,1 Port	 管理者モード:2 リセット 	995(秒) 〇 モニタモード - × ? リフレッシュ 電源オン R/W検出 (保存 初期値読み出し
 ✓ VOコンフィグレータ 2.9.0 	 ⑥ Ethernet静定 ○ システム設定 00:23:C6:26:08:4 マニュアル 192 168 Port-1 オート 	インボート設定 エクスポート設定 ¥F ↓0 ,1 Port	 ● 管理者モード:2 リセット -2 v 	95[秒] ○ モニタモード - × ? リフレッシュ 電源オン R/W検出 保存 初期値読み出し
 ✓ VOコンフィグレータ 2.9.0 「種報 入/出力モニタ 設定 設定項目:	 ⑥ Ethernet静定 ◇ システム設定 00:23:C6:26:08:4 マニュアル 192 168 Port-1 オート Full Duplex 		 ● 管理者モード: 2 リセット 2 ・ 	95[秒] ○ モニタモード - × ? リフレッシュ 電源オン R/W検出 係存 初期値読み出し
 ✓ VOコンフィグレータ 2.9.0 「積報 入/出力モニタ 設定 「設定項目: ペースユニット設定 リモートユニット登録 Ethernet設定 MACアドレス: IPアドレス設定モード: IPアドレス: Auto MDI/MDI-X: Duplex: 通信速度: 	 ⑥ Ethernet静定 ○ システム設定 00:23:C6:26:08:4 マニュアル 192 168 Port-1 オート Full Duplex オート 	インボート設定 エクスポート設定 F ↓ 0 1 Port ✓ オート ✓ Full Duplex ✓ オート	 ● 管理者モード: 2 リセット ・2 ・ ・ 	95[秒] ○ モニタモード - × ? リフレッシュ 電源オン R/W検出 係存 初期値読み出し
 ✓ VOコンフィグレータ 2.9.0 「積報 入/出力モニタ 設定 「設定項目: ペースユニット設定 リモートユニット登録 Ethernet設定 MACアドレス: IPアドレス設定モード: IPアドレス: Auto MDI/MDI-X: Duplex: 通信速度: 	 ⑥ Ethernet静定 ○ システム静定 00:23:C6:26:08:4 マニュアル 192 168 Port-1 オート Full Duplex オート 	1ンポート設定 エクスポート設定 IF ↓0 1 Port ✓ オート ✓ オート ✓ オート	 ● 管理者モード: 2 リセット 2 ・ ・ 	95[秒] ○ モニタモード - × ? リフレッシュ 電源オン R/W検出 (保存 初期値読み出し
 ✓ VOコンフィグレータ 2.9.0 「積報 入/出力モニタ 設定 「設定項目: ペースユニット設定 リモートユニット登録 Ethernet設定 MACアドレス: IPアドレス設定モード: IPアドレス: Auto MDI/MDI-X: Duplex: 通信速度: 	 ⑥ Ethernet静定 ○ システム静定 00:23:C6:26:08:4 マニュアル 192 168 Port-1 オート Full Duplex オート 	1ンポート設定 Iクスポート設定 IF ↓ 0 1 Port ✓ オート ✓ オート ✓ オート	 ● 管理者モード: 2 リセット 2 ・ ・ ・ 	95[秒] ○ モニタモード - × ? リフレッシュ 電源オン R/W検出 (保存 初期値読み出し
 ▶ VOコンフィグレータ 2.9.0 	 ⑥ Ethernet設定 ○ システム設定 00:23:C6:26:08:4 マニコアル 192 168 Port-1 オート Full Duplex オート 	1ンポート設定 エクスポート設定 F ↓ 0 1 Port ✓ オート ✓ オート ✓ オート	 ● 管理者モード: 2 リセット ・2 ・ ・	95[秒] ○ モニタモード - × ? リフレッシュ 電源オン R/W検出 (保存 初期値読み出し
 ▶ VOコンフィグレータ 2.9.0 情報 入/出力モニタ 設定 ○ ペースユニット設定 ○ リモートユニット登録 ▶ UTートユニット登録 ▶ Ethernet設定 MACアドレス: IPアドレス設定モード・: IPアドレス: Auto MDI/MDI-X: Duplex: 通信速度: 	 ⑥ Ethernet設定 ○ システム設定 00:23:C6:26:08:4 マニコアル 192 168 Port-1 オート Full Duplex オート 	1ンボート設定 エクスポート設定 F ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	 ● 管理者モード: 2 リセット ・2 ・ ・	95[秒] ○ モニタモード -
 ▶ VOコンフィグレータ 2.9.0 情報 入/出力モニタ 段定 ○ ベースユニット設定 ○ リモートユニット登録 ▶ UTELLE NEW ▶ UTELLE NEW	 ⑥ Ethernet設定 ○ システム設定 00:23:C6:26:08:4 マニコアル 192 168 Port-1 オート Full Duplex オート 	1ンポート設定 エクスポート設定 メF 、 、 の 、 1 、 の 、 1 Port 、 「 たい」 Port 、 、 の 、 、 、 の 、 、 の 、 、 の 、 、 の 、 、 の 、	 ● 管理者モード: 2 リセット ・2 ・ ・	95[秒] ○ モニタモード -
 ▶ VOコンフィグレータ 2.9.0 情報 入/出力モニタ 段定 ○ ベースユニット設定 ○ リモートユニット登録 ▶ UTELLE NET NET NET NET NET NET NET NET NET NE	 ⑥ Ethernet設定 ○ システム設定 00:23:C6:26:08:4 マニコアル 192 168 Port-1 オート Full Duplex オート 	1ンボート設定 エクスポート設定 メF 、 、 の 、 1 、 の 、 1 、 の 、 、 の 、 、 の 、 、 の 、 、 の 、 、 の 、 、 の 、 、 の 、 、 の 、 、 の 、 、 の 、 、 の 、 、 の 、	 ● 管理者モード: 2 リセット ・2 ・ ・	95[秒] ○ モニタモード -
 ▶ I/Oコンフィグレータ 2.9.0 	 ⑥ Ethernet設定 ⑦ システム設定 00:23:C6:26:08:4 マニュアル 192 168 Port-1 オート Full Duplex オート 	1ンポート設定 Iクスポート設定 メF 、 、 、 0 、 1 ・ Port 、 「 ・ 「 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	 ● 管理者モード: 2 リセット ・2 ・ ・ 	95[秒] ○ モニタモード - · · · · · · · · · · · · · · · · · · ·
 ▶ I/Oコンフィグレータ 2.9.0 唐報 入/出力モニタ 設定 ○ ベースユニット設定 ○ リモートユニット登録 ■ リモートユニット登録 ■ レートユニット登録 ■ レートンス設定モード・: IPアドレス: Auto MDI/MDI-X: Duplex: 通信速度: 	 ⑥ Ethernet静定 ⑦ システム静定 00:23:C6:26:08:4 マニュアル 192 168 Port-1 オート Full Duplex オート 	 インボート設定 エクスポート設定 キF 、 、 0 ,0 1 Port 、 オート デート デート ブート 	 ● 管理者モード: 2 リセット ・2 ・ ・ 	95[秒] ○ モニタモード -



●イベントタブ

EXW1 シリーズのベースユニットで表示され、無線ベースおよび無線リモートのイベント情報(エラーなど)を確認できます。

MOヨンフィグレータ 2.9.0				-
情報 入/出力モニタ 設定 イベント 無線				
BASE	· · C	ILEAR	EXPORT	リフレッシュ 電源オン R/W検出
タグ : EXW1-BMJABE				
Timestamp	Unit	Channel	Error Co	de
		۲	管理者モード : 300[秒]	○ モニタモード

●無線タブ

EXW1 シリーズのベースユニットで表示され、無線のログデータを確認できます。

🔤 I/O	コンフィグレータ 2	.9.0		_								-		×
情報	入/出力モニタ	設定イベ	ット 無線											3
												ี่มวเ	ノッシュ	
												電 R/V	源オン N検出	
							Recording	Ŷ		EXPORT		CL	.EAR	
入力	出力													
۱	WCh	Sen	d Packets		1	RSSI		PER			Comm	n Error		
									● 管理	者モード:29	9[秒]	0 t =:	タモード	



3. 無線ユニットシステムの設定

SMC 無線システム(ベースおよびリモート)が上位コントローラから制御可能になるまでのフローは下記に なります。グレー網掛けの項目は、I/O Configurator を使用しません。それぞれ該当製品の取扱説明書を参 照してください。

3.1 設定操作の流れ

無線ユニットシステムを使用するために、I/O Configurator (NFC 版)と NFC リーダ/ライタを使用して、無 線ユニット (ベースおよびリモート)を設定してください。

以下の設定は、I/O Configurator (NFC 版)の管理者モードで行います。





3.2 機器情報の読み取りと把握

I/O Configurator を起動し、情報タブで NFC 読取を行うと、それぞれのユニットやシステムの情報を把握できます。表示されるパラメータは、ユニットにより異なります。



●モジュール情報エリア

モジュール情報には無線ユニットの情報が表示されます。

モジュール情報 製品品番: PID: ソフトウェアVer:	EX600-WEN# 0EE1401E 9.0.2	MACアドレス: IPアドレス: サブネットマスク:	00:23:C6:26:0B:4F 0.0.0.0 0.0.0.0
モジュール入/出力占有点数: オンライン/登録リモート数:	16 / 16 byte 2 / 5 台	システム入/出力占有点数:	160 / 160 byte

表示項目によっては、無線ユニットの電源がオフの状態でも状態を確認できる項目があります。



● システム構成エリア

システム構成には無線ベース/リモートモジュールの構成情報が表示されます。エラーが発生している場合は、 ユニット名の右に「エラー」と表示されます。

表示されている各無線ユニット(入力ユニット/出力ユニット)名称をダブルクリック、または左に表示され る"▶"アイコンをクリックすることで、接続されている入出力ユニットをの詳細を確認することができます。



● 詳細情報エリア

詳細情報エリアには、システム構成エリアにて選択したユニットの詳細情報が表示されます。

3.2.1 個体識別情報の入力(タグ編集)

編集タグは SI ユニットのみ設定が可能で、15 文字までの半角英数字が入力できます。

(1) 画面下方の [タグの編集] をクリックします。



(2) 新しいタグ名を入力して [確認] をクリックします。

🚾 タグの編集	×
タグを入力してください:	
EX600-WEN#	
確認	元タグ

編集中に「元タグ」をクリックすれば編集前の状態に戻すことができます。



3.3 リモートユニット設定

必要に応じて、リモートユニットの各種パラメータを設定します。 ・入出力点数および各パラメータ設定

・設定はリモートの電源投入時(またはリセット時)に反映されます。

●入出力点数および各パラメータ設定

モジュールの入出力占有点数や各種パラメータを[リモートユニット設定]で設定します。設定対象のユニ ットによって、設定できるパラメータは異なります(詳細は「5.3 設定タブ」を参照してください)。

リモートユニット設定画面	(EX600-WSV の例)
--------------	----------------

🚾 1/Oコンフィグレータ 2.9.0					- 0	×
情報 入/出力モニタ 設定						2
設定項目: ● リモートユニット設定 ○ ペアリング設定		インポート設定 エクスポート設定	リセット		リフレッシ 電源オ R/W検	ュ ソ 出
リモートユニット設定						
通信切断時出力動作:	CLEAR		v		保存	
モジュール入力占有点数:	128 点/16 byte		Ŷ		初期値読み出	L
モジュール出力占有点数:	128 点/16 byte		÷		製品初期化	
内バルブマニホールド	出力占有点数:	32 点/4 byte	÷			
無線通信動作:	Active		v			
アナログ入力更新時間	15		v			
I/Oユニット割付方向:	0 1	SI 2 2	SI 1 0			
	۰ £-۱	ř1 () t -ř2			
			● 管理者モ-	-ド: 288[秒]	○ ₹二9₹-	۰۴



リモートユニット設定項目(小型無線ユニット EXW1-RDXNE4※※/ EXW1-RDYNE4※※/ EXW1-RDM※E3 ※※の例)

パラメータ名	設定値	初期値
モジュール入力占有点数*	16 点(16bit)	16 点(16bit)
モジュール出力占有点数*	16 点(16bit)	16 点(16bit)
無線通信動作	Active / Idle	Active
制御/入力用(US1)電源電圧低下検出	Enable / Disable	Enable
出カ用(US2)電源電圧低下検出	Enable / Disable	Disable
上位通信切断時出力動作	Clear / Hold	Clear
		EXW1-RDYNE4※:
一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一	Clear / Hold	Clear
		EXW1-RDM※E3※:
		Hold

* EXW1-RDM※の入力/出力占有点数は 16 点 (16bit) 固定ですが、下位 8bit のみ使用可能です。

リモートユニット設定項目(マニホールドタイプ無線ユニット EX600-WSV※の例)

パラメータ名	設定値	初期値
通信切断時出力動作	Clear / Hold / Software Control	Clear
モジュール入力占有点数	0~128 点(0~16byte)	128 点/16byte
モジュール出力占有点数	0~128 点(0~16byte)	128 点/16byte
内バルブマニホールド出力占有点数	0~32 点(0~4 byte)	32 点/4byte
無線通信動作	Active / Idle	Active
アナログ入力更新時間	0.1/0.2/0.5/1/2/5/10/30/60 s	1s
I/0 ユニット割付方向	モード1 / モード2	モード1



3.4 ベースユニット設定

ベースユニットの設定を行います。PLC との通信環境設定やユニット設定などを行ってください。 ・PLC との通信環境設定([Ethernet 設定]、[CC-Link 設定])

- ・入出力点数及び各パラメータ設定
- ・システム設定

●Ethernet 設定

EtheNet/IPに対応したベースユニットを使用する場合に設定します。

				- ×
 	 Ethernet設定 システム設定 	インボート設定 エクスポート設定	リセット	リフレッシュ 電源オン R/W検出
Ethernet設定 MACアドレス: IPアドレス設定モード: IPアドレス:	00:23:C6:26:08:4 マニュアル 192 168	F 		保存 初期値読み出し
Auto MDI/MDI-X: Duplex: 通信速度:	Port-1 オート Full Duplex オート	Por × オート × Full Duple: × オート	κ Υ κ Υ	
			● 管理者モード:	297[秒] 〇 モニタモード

設定できる各種パラメータは下記のとおりです(詳細は「5.3設定タブ」を参照してください)。

パラメータ名	設定値	初期値
MACアドレス	-	-
IP アドレス設定モード	マニュアル / DHCP / Remote Control	マニュアル
IP アドレス	値を入力	192. 168. 0. 1
Auto MDI/MDI-X	オート / MDIX / MDI	オート
Duplex	Full Duplex(全二重) / Half Duplex(半二重)	Full Duplex
Speed	オート / 100 Mbps / 10 Mbps	オート

Ethernet 設定項目(マニホールドタイプ無線ユニット EX600-WEN の例)

0

・「Ethernet 設定」は、EtherNet/IP に対応したベースユニットのみ表示されます。



●CC-Link 設定

CC-Link に対応したベースユニットを使用する場合に設定します。

報 入/出力モニタ 設定 / 設定項目:	イベント 無線		
	● CC-Link設定	インポート設定リセット	リフレッシュ
○ リモートユニット登録	○ システム設定	エクスポート設定	電源オン R/W検出
CC-Link設定			
動作モード:	2	~	保存
	リモート登録台数:	15台	初期値読み出し
	CC-Linkパージョン:	1.10	
	拡張サイクリック:	1倍	
	占有局数:	4	
	RX/RY:	128 bits / 128 bits	
	RWr/RWw:	16 words / 16 words	
通信速度:	156kbps	v	
局番:		v	

設定できる各種パラメータは下記のとおりです(詳細は「5.3設定タブ」を参照してください)。

パラメータ名	設定値	初期値				
動作モード	1~8	2				
通信速度	156k/625k/2.5M/5M/10Mbps	156kbps				
局番	1~64 局	値なし				

CC-Link 設定項目(小型無線ユニット EXW1-BMJA※の例)

● ・[CC-Link 設定] は、CC-Link に対応したベースユニットのみ表示されます。



●入出力点数及び各パラメータ設定

0

モジュールの入出力占有点数や各種パラメータを〔ベースユニット設定〕で設定します。

				– 🗆 ×
情報 入/出力モニタ 設定				2
設定項目: ●: <u>八-スユニット設定</u> ○ 川エートコニット設定) Ethernet設定	インポート設定	リセット	リフレッシュ
しりモートユニット立家 し		エクスボート設定		R/W検出
ベースユニット設定				
通信切断時出力動作:	CLEAR		v	保存
モジュール入力占有点数:	128 点/16 byte		v	初期値読み出し
モジュール出力占有点数:	128 点/16 byte		Ŷ	製品初期化
内バルブマニホールド	出力占有点数:	32 点/4 byte	Ŷ	
無線通信動作:	Active		v	
I/Oユニット割付方向:	0 1	SI 2 2	SI 1 0	
	€-F ®	1 C) ₹- ド 2	
			● 管理者モー	ド: 295[秒] 〇 モニタモード

設定できる各種パラメータは下記のとおりです(詳細は「5.3設定タブ」を参照してください)。

ベースユニット設定項目	(マニホールドタイプ無線ユニット	EX600-WEN※ / EX600-WPN※の例)
-------------	------------------	----------------------------

パラメータ名	設定値	初期値
通信切断時出力動作	CLEAR / HOLD / Software Control	CLEAR
モジュール入力占有点数	0~128 点(0~16byte)	128 点/16byte
モジュール出力占有点数	0~128 点(0~16byte)	128 点/16byte
内バルブマニホールド出力占有点数	0~32 点(0~4 byte)	32 点/4byte
無線通信動作	Active / Idle	Active
I/0 ユニット割付方向	モード1 / モード2	モード1

・CC-Link に対応したベースユニット(EXW1-BMJA※)では、[ベースユニット設定] は表示されません。



●システム設定

必要に応じて、各パラメータの設定を変更します。

► I/Oコンフィグレータ 2.9.0				- 🗆 X
情報 入/出力モニタ 設定 イベン	ト 無線			2
設定項目:				
	○ CC-Link設定	インポート設定	リセット	970992
○ リモートユニット登録	◉ システム設定	エクスポート設定		電源オン D ANTA H
				K/W快田
システム設定				
/O割付:	固定割付			保存
診断割付:	詳細		<u>е</u>	初期値読み出し
アナログ出力更新時間	1s		v	製品初期化
上位通信切断時出力動作	Clear		v	
無線通信タイムアウト時間	500msec		<u>е</u>	
無線通信切断時入力情報	Hold		v	
無線通信動作:	Active		v	
プロトコル	V.1.0		Ŷ	
時刻情報:	未同期(0days 00:00:02)			
				時刻同期
L				
			◉ 管理者モード:29	9[秒] 〇 モニタモード

システム設定設定画面 (EXW1-BMJA※の例)

設定できる各種パラメータは下記のとおりです。設定対象のユニットによって、設定できるパラメータは異なります(詳細は「5.3 設定タブ」を参照してください)。

システム設定項目(小型無線ベース EXW1-BMJA※の例)

パラメータ	設定値	初期値
I/0割付	固定割付	固定割付
診断割付	詳細	詳細
アナログ出力更新時間*1	0.1/0.2/0.5/1/2/5/10/30/60 s	1 s
上位通信切断時出力動作	Clear/Hold/Individual	Clear
無線通信タイムアウト時間	20/40/100/200/500/1,000/2,000/5,000 msec	500 msec
無線通信切断時入力情報	Clear/Hold	Hold
無線通信動作	Active/Idle	Active
プロトコル	V. 1. 0/V. 2. 0	V. 1. 0
時刻情報* ²	—	未同期

*1:無線リモートに接続されているアナログ入力ユニットのデータ更新時間の設定は、無線リモートユニット毎に設定 する必要があります。

*2: [時刻同期] ボタンをクリックすることで、設定を行っている PC のシステム時刻と同期、その時点から日時をカウント開始します。

● ・プロトコルの初期値は V.1.0 に設定されていますので、EXW1 シリーズのみで構成された無線システムで、無線通信速度 1Mbps、周波数チャンネル選択機能(F.C.S.)を使用したい場合は、ペアリングする前にプロトコルを V.2.0 に変更してください。

システム設定項目(マニホールドタイプ無線ベース	EX600-WEN※ / EX600-WPN※の例)
-------------------------	----------------------------

パラメータ	設定値	初期値
I/0 割付	固定割付/自動割付	固定割付(EX600-WEN※)
		自動割付(EX600-WPN※、固定)
システム入力点数	16,128~1280 点(2 byte~160 byte)128 点	1280 点/160 byte
	(16 byte)単位	
システム出力点数	16,128~1280 点(2 byte~160 byte)128 点	1280 点/160 byte
	(16 byte)単位	
診断割付	なし/簡易/詳細	詳細
リモート台数登録	0/15/31/63/127 台(EX600-WEN※)	15 台
	0/15/31 台(EX600-WPN※)	
アナログ出力更新時間 ^{※1}	0.1/0.2/0.5/1/2/5/10/30/60 s	1 s

*1アナログ入力更新時間の設定は、無線リモートユニットごとに行います。「3.3 リモートユニット設定」 を参照してください。

●無線通信設定

CC-Link 対応の無線ベースユニット(EXW1-BMJA※)では、使用する周波数チャネルを選択できます。 周波数チャンネル選択機能(F.C.S.: Frequency Channel Select)

プロトコル V.2.0 のみ対応となります。[システム設定] にてプロトコルを V.2.0 に設定してください。 *選択できる周波数チャネル数は使用国で異なります。詳細は製品品番をご確認ください。

●アメリカ/カナダ/韓国以外:5~79ch ●アメリカ/カナダ/韓国:15~79ch

* 選択しなければデフォルト 79ch で通信を行います。

[設定] タブの [リモートユニット登録] から設定します。

■ I/Oコンフィグレータ 2.9.0 情報 入/出力モニ 設定 イベント 無線	_	×
設定項目: 〇 CC-Link設定 インボート設定 リセット ・ ・ システム設定 エクスボート設定	リフレッシュ 電源オン R/W検出	
[−] リモートユニット登録 [−] 登録済みリモート 無線チャンネル リモートPID 入力サイズ 出力サイズ ペースPID 登録ステータス タグ		
(1) 無線チャンネル ● 金銀信報保 (2)	 ペアリング不可 ペアリング可能 FCS設定 	ן ר
フリーリモート 無線チャンネル リモートPID 入力サイズ 出力サイズ ベースPID 登録ステータス タグ	タミー 挿入 入力サイズ Obyte ~ 出力サイズ	
● 管理者干-ド: 2986	0byte ~ 砂1 〇 モニタモード	

(1)「ペアリング」を [ペアリング不可] に設定します。 ペアリング設定の詳細は、「3.5ペアリング」を参照してください。

(2) [FCS 設定]をクリックします。



CH.1	CH.2 CH.	3 CH.4	CH.5 CH.	6 CH.7	CH.8 CH	.9 CH.10	CH.11 C	H.12 CH.13	3 CH.14
w-cn	ויורבן	2403	2404	2405	2406	2407	2408	2409	2410
2411	2412	2413	2414	2415	2416	2417	2418	2419	2420
2421	1 2422	2423	2424	2425	2426	2427	2428	2429	2430
2431	1 2432	2433	2434	2435	2436	2437	2438	2439	244(
2441	1 2442	2443	2444	2445	2446	2447	2448	2449	2450
2451	1 2452	2453	2454	2455	2456	2457	2458	2459	246
2461	2462	2463	2464	2465	2466	2467	2468	2469	247
2471	1 2472	2473	2474	2475	2476	2477	2478	2479	248
2481									

設定は [Frequency Channel Select Window] で行います。

(1) W-LAN Channel 表示

W-LAN の Channel に対応した周波数を一括で選択できます。

*上記例の場合、W-LAN Channel: CH. 10 が選択されています。

(2) W-CH 表示

周波数を1CH毎に選択できます。

*上記例の場合、2419、2426~2428、2446~2468[MHz]が使用しない Channel になります。 なお、2446~2468[MHz]は上記(1)の W-LAN Channel: CH. 10 に相当します。

・表示色について

色	内容	備考
緑	選択した W-LAN チャンネル (W-LAN Channel 領域)	
1034	有効な周波数チャンネル(W-CH 領域)	
黄	アドバタイズチャンネル	無効な周波数チャンネルに設定不可
灰	無効な周波数チャンネル	

0

・W-LAN Channel 選択時、CH 内にアドバタイズチャンネルが含まれる場合、選択できません。選択する 場合、製品を初期化または登録リモートを全て削除し、F. C. S. を設定後にペアリングを行ってください。

・周波数チャンネル数を 5~7 で使用する場合、隣り合う周波数を 3MHz あける必要があります。

- ・周波数チャンネル数を 8~14 で使用する場合、隣り合う周波数を 2MHz あける必要があります。
- ・周波数チャンネル数を15以上で使用する場合、隣り合う周波数を選択できます。



3.5 ペアリング

ベースとリモート間で無線通信を行うためにはペアリングが必要となります。

ベースとリモート間のペアリングは、ベース及びリモートをペアリング可能モードに切替えて行います。 ベースとリモート間でペアリングを行い登録することで、無線通信が可能になります。

Oペアリンク設定時の操作フロー



0

ペアリング設定にて動作モードを切り替え後、[リセット] ボタンによるリセット動作または電源の再投入をすることでモードが切り替わり、リモートとの登録もしくは接続待ち状態に移行します。



3.5.1 ペアリング手順

(1) リモートをペアリング可能モードに切替える

リモートに NFC 接続して (a) [設定]タブを選択、(b) [リフレッシュ] をクリックします。 (a) [設定]タブの (c) [ペアリング設定]から (d) [ペアリング可能]を選択し、(e) [リセット]をク リックします。

ペアリング可能モードに移行すると、MSのLED表示が赤色/緑色交互に点滅します。

₩ VOJン71グレ-9 2.90 (a)	リモート設定画面	- 🗆 X
情報 入/出力モニタ 設定	(e)	(b) 🖸
	インボート設定 エクスボート設定	リフレッシュ 電源オン R/W検出
ペアリング設定		
	(d)	ペアリング 〇 ペアリング不可 ④ ペアリング可能
	 ●管理者モード 	: 298[秒] 〇 モニタモード



(2) ベースをペアリング可能モードに切替える

ベースに NFC 接続して(a) [設定]タブを選択、(b) [リフレッシュ] をクリックします。 (a) [設定]タブの(c) [リモートユニット登録]から(d) [ペアリング可能]を選択し、(e) [リセット] をクリックします。

	ベースの設定画面	面]	
www.voコンフィグレータ 2.9.0 (a) 情報 ス/出力モニタ 設定 イベント 無線		(e)	
設定項目: 〇 CC-Link設定	インポート設定	リセット	リフレッシュ
● リモートユニット登録 ○ システム設定	エクスポート設定		電源オン R/W検出
「リモートユニット登録」 「一登録済みリモート			
無線チャンネル リモートPID 入力サイズ 出力サイ	ズ ペースPID 登録ステータス タグ		
			ペアリング
		(b)	 ○ ペアリング不可 ● ペアリング可能
毎線手ャンスル	▲ ▼	登得情報保在	FCS設定
7リーリモート			
無線チャンネル リモートPID 入力サイズ 出力サイ 1352C005 0 2	ズ ベースPID 登録ステータス タグ 13624005 フリー EXW1	I-RDYNE4AE	挿入
1352C006 2 2	12624004 7U- EXW1	I-RDMPE3AE	入力サイズ Obvte ~
			出力サイズ
			0byte °
		● 管理者モード:2	297[秒] 〇 モニタモード

 ●
 • CC-Link に対応した無線ベース(EXW1-BMJA※)では、[システム設定]で設定したプロトコル でペアリング可能モードに切り替わります。あらかじめ、ペアリングするリモートに応じたプ ロトコルを設定した上で、ペアリング可能モードへ切り替えてください。



(3) ベースとリモートをペアリングし登録する

(a) [リフレッシュ]をクリックすると、フリーリモート欄にペアリング可能モード中のリモートが表示されます。(b) 登録したいリモートを選択、(c) 無線チャンネルを設定し、(d) ▲をクリックしてください。

設定項目:	0.00.00.00			11 Januari	בפייעדע
	〇 CC-Link設	定 12小	-1設定	リセット	
◉ リモートユニット登録	● ○ システム設5	定 エクスポ	ペート設定		R/W検出
リモートユニット登録					
登録済みリモート					
無線チャンネル リモ	E-トPID 入力サイズ 出力	サイズ ベースPID 登録ス	ステータス タグ		
					ペマリングー
		(d)			
(C) 無線チャン:	⊼ル: 001 ▼		V	登録情報保存	95-
無線チャンネル リモ	E-トPID 入力サイズ 出力	サイズ ベースPID 登録:	ステータス タグ		插入
135	52C005 0 2	13624005 フリー	EXW1-F	DYNE4AE	2 + 11 / 2
135	52C006 2 2	12624004 フリー	EXW1-F	ОМРЕЗАЕ	AJJ71A
					出力サイズ
					0byte ~

● ・ペアリングしたいリモートが表示されない場合は、再度(a) [リフレッシュ]をクリックして ください。

それでも表示されない場合は、下記をご確認ください。

- 1. リモートがペアリング可能モードに切替わっていない
- 2. リモートの電源が入っていない
- 3. 別のベースと登録または登録待ち状態になっている



登録済みリモート欄に、指定した無線チャンネルで登録したいリモートが移動します。登録ステータス が登録待ちとなっていることを確認し、[登録情報保存]をクリックしてください。

► I/Oコンフィグレータ 2.9.0	ベースの設定画面]	- 🗆 🗙	<
情報 入/出力モニタ 設定 イベント 無線				?
 設定項目: ○ CC-Linl ◎ リモートユニット登録 ○ システム 	 設定 インポート設定 設定 エクスポート設定 	リセット	リフレッシュ 電源オン R/W検出	
リモートユニット登録 登録済みリモート 毎線支ヤンネル リモートPID 入力サイズ 日 001 1352C005 0 2	カサイズ ベースPID 登録スマータス タイ 13624003 登録待ち EX	Ø W1-RDYNE4AE	アリング ペアリング不可 ペアリング可能	
無線チャンネル: 002 ▼ フリーリモート 無線チャンネル リモートPID 入力サイズ は 1352C006 2 2	★ パースPID 登録ステータス タッ 13624003 フリー EX	登録情報保存 グ W1-RDMPE3AE	FCS設定 /ミー 挿入 入力サイズ Obvte ~ 出力サイズ Obvte ~	
		◉ 管理者モード:300[秒] O EIØE-K	



(a) [リセット]、(b) [リフレッシュ] を順にクリックし、登録ステータスが登録済みになることを確認してください。

パロコンフィグレータ 2 9 0	―― ベースの設定画詞	面	X
情報 入/出力モニタ 設定 イベント 無線		(a)	(b) 1
 設定項目: ○ CC-Lin ○ リモートユニット登録 ○ システム 	 設定 インボート設定 設定 エクスポート設定 	リセット	リフレッシュ 電源オン RW検出
001 1352C005 0 2	13624003 登録済み EXW	1-RDYNE4AE	 ペアリング ペアリング不可 ペアリング可能
無線チャンネル:		登録情報保存	FCS設定
「無線チャンネル リモートPID 入力サイズ」 1352C006 2 2	(カサイズ ベースPID 登録ステータス タグ 12624004 フリー EXW	1-RDMPE3AE	ァン ⁻ 挿入 入力サイズ Obvte ~ 出力サイズ Obvte ~
		◉ 管理者モード: 29	9[秒] 〇 モニタモード

*下は2台のリモートモジュールがCH1とCH2登録された例になります。

	ベースの設定画面	- 🗆 X
情報 入/出力モニタ 設定 イベント 無線		
武正項目: ○ CC-Link設 ○ Uモートユニット登録 ○ システム設定	 インポート設定 リセット エクスポート設定 	リフレッシュ 電源オン R/W検出
Uモートユニット登録 ■録演みリモート 毎親チャンネル リモートPID 入力サイズ 出力す 001 1352C005 0 2 002 1352C006 2 2 #線チャンネル: 003 ▼ フリーリモート 無線チャンネル リモートPID 入力サイズ 出力す	24ズ ペースPID 登録ステータス タグ 13624003 登録済み EXW1-RDVNE4AE 13624003 登録済み EXW1-RDMPE3AE ▲	ペアリング ペアリング不可 ・ペアリング可能 FCS設定 ダミー 挿入 入力サイズ Obyte ~ 出力サイズ Obyte ~
	● 管理者モード:	298[秒] 〇 モニタモード

ダミーリモートは必要に応じて登録を適宜設定してください。

(4) ベースのペアリング可能モードを解除(ペアリング不可モード)ベースをペアリング不可モードに設定し、[リセット]をクリックしてください。



3.6 ダミーリモート

ダミーリモートを設定することで、あらかじめ予約領域を確保して、システム設定後もマップを変更せずに リモートを追加登録可能です。ダミーリモートの登録はベースで行います。

wwwwwwwwwwwwwwwwwwwwwwwwwwwwwwwwwwww	_	×
設定項目: ○ ベースユニット設定 ○ Ethernet設定 インポート設定 リセット ④ リモートユニット登録 ○ システム設定 エクスポート設定	リフレッシュ 電源オン R/W検出	
リモートユニット登録 登録済みりモート 無線チャンネル リモートPID 入力サイズ 出力サイズ ペースPID 登録済み 001 08114018 16 16 0EE1401E 登録済み 002 1111111 0 2 0EE1401E 登録済み 003 ダミー 0 0 0EE1401E 登録済み 004 ダミー 0 0 0EE1401E 登録済み 005 ダミー 0 0 0EE1401E 登録済み 005 ダミー 0 0 0EE1401E 登録済み (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (2) (2) (2) (2) (2) (2) (2) (2) (2) (2) (2) (2) (2) (2) (3) (2) (3) (2) (2) (2) (2) (3) (3) (4) (4) (2) (2) (2) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4)	アリング ペアリング不可 ペアリング可能 ニ- 挿入 入力サイズ Obvte ~ 出力サイズ Obvte ~	
 管理者モード: 298(秒) 	○ ± - 4 ± - k	

①無線ベースユニットの動作モードを変更

- ①-1 無線ベースユニットのリモートユニット登録の"ペアリング可能"設定にする。
- ①-2 「リセット」ボタンをクリックもしくは電源を再投入し、設定を反映させる。
- ①-3 「リフレッシュ」ボタンを押し、表示内容を更新させます。
- ②ダミーリモートの入力/出力点数を設定

ダミーリモートの入力点数および出力点数の設定を行います。

③ダミーリモートを任意の**無線チャンネルへ割付け**

任意の無線チャンネルを選択し、「挿入」ボタンを押すことで設定した内容のダミーリモートが登録済み 表示ボックスに表示されます。 (この時点ではダミーリモートの登録は完了しておりません。ステータスが登録待ち表示)

④ダミーリモートの登録情報を確定

「登録情報保存」ボタンを押して、登録情報を反映させます。 (登録が正常に完了した場合、ダミーリモートのステータスが登録済みに切換わります。)

●
 ・ダミーリモートの登録は、あらかじめ入力/出力点数を設定する必要があります。
 設定した入力/出力点数と異なる点数を持つリモートを登録した場合、入出力マップの変更が必要となります。ご注意ください。


3.7 Software Control

「ベース/リモートユニット設定」の「通信切断時出力動作: Software Control」は、バルブ出力や出力ユニット の Ethernet 通信切断時出力動作を1点単位で「CLEAR」、「HOLD」、「SET」の中から選択できます。また、1点単 位の通信切断時出力動作の設定値は、出力のあるユニットにそれぞれ保存されます。

設定値		内容	
HOLD		通信切断時直前の値を維持	
	CLEAR	通信切断時出力を0	
SET		通信切断時出力を1	

*:「通信切断時出力動作」を「Software Control」に設定しているときに「情報タブ」の「詳細情報」から編集が可能になります。

「通信切断時出力動作」の「Software Control」を設定するには「設定タブ」の「ベースユニット設定」または「リモート ユニット設定」から変更してください。

*:無線通信切断時の出力動作は、Software Control 設定に関わらず「HOLD」となります。

◆「通信切断時出力動作」の設定手順

(1) 出力ユニットの詳細情報を表示します。

(詳細情報の表示方法に関しては、「5.1.2 システム構成エリア」を参照してください。)



(2) [編集]をクリックするとユニット通信切断時出力動作の設定画面が表示されます。

🚾 ユニット通信切断時出力動作の設定 (Admin Mode) 🗙	
選択中のユニット: EX600-WEN# (ユニット2)	
通信切断時出力動作	
 ・ソフトウェアコントロール ^ 	
EX600-WEN# (ユニット2) byte 0 CCCCCCCC	左から
EX600-WEN# (ユニット2) byte 1	Bit0, 1, 2, 3, 4, 5, 6, 7
2222222	
EX600-WEN# (그드ット2) byte 2	
EX600-WEN# (ユニット2) byte 3	
ссссссс	
保存 戻3	



(3) アルファベットは現在の通信切断時出力動作の状態を表しています。 設定可能な値は「C」: CLEAR、「H」: HOLD、「S」: SET の3種です。半角8文字で入力を行ってください。任 意の値を入力した後、「保存」をクリックしてください、状態が保存されます。

【択中のユニット: 通	EX600-WEN 信切断時	₩ (ユニット2) 出力動作	
◉ ソフトウェア	コントロール		
EX600-WEN#	(ユニット2) by	rte 0	
	CCCCCCCC		
EX600-WEN#	(ユニット2) by	/te 1	_
	HCSSCHCC		
EX600-WEN#	(ユニット2) by	/te 2	
	CCCCCCC		
EX600-WEN#	(ユニット2) by	/te 3	
	000000		1

*:「通信切断時動作」が CLEAR と HOLD に設定されている場合は以下のように表示されます。

🚾 ユニット通信切断時出力動作の設定 (Admin Mode) 🗙	🚾 ユニット通信切断時出力動作の設定 (Admin Mode) 🗙
選択中のユニット: EX600-WEN# (ユニット2)	選択中のユニット: EX600-WEN# (ユニット2)
通信切断時出力動作 ● 全CLR (ユニット設定)	通信切断時出力動作 ● 全HOLD (ユニット設定)
保存 戻る	保存 戻3
通信切断時出力動作: CLEAR	通信切断時出力動作: HOLD



3.8 設定ファイルの利用

設定タブの[エクスポート設定]を使用することで、現在 NFC リーダ/ライタと接続されたユニットの設定を 「.smc」というファイル形式で PC に保存することができ、次項で説明する設定のインポートを使用して別のユ ニットに設定を反映させることが可能です。

◆設定のエクスポート手順

(1)「エクスポート設定」をクリックします。

■ 1/0コンフィグレータ 2.9.0				- 🗆 X
情報 人/田刀七_9 認定 				
● ペースユニット設定 ○) Ethernet設定	インポート設定	リセット	リフレッシュ
○ リモートユニット登録 ○	システム設定	エクスポート設定		電源オン R/W検出
└──べースユニット設定				
通信切断時出力動作:	CLEAR		•	保存
モジュール入力占有点数:	128 点/16 byte		v	初期値読み出し
モジュール出力占有点数:	128 点/16 byte		v	製品初期化
内バルブマニホールド	出力占有点数:	32 点/4 byte	v	
無線通信動作:	Active		~	
1/0ユニット割付方向:	0 1	SI 2 2	SI 1 0	
	● - -ド	1 O	₹-ド 2	
			◉ 管理者モード:2	95[秒] 〇 モニタモード

(2) ファイル名を入力し、保存を行ってください。

🚾 名前を付けて保存	×
	✓ ひ / ドキュメントの検索
整理 ▼ 新しいフォルダー	er 🔹 🔹
PC 3D オブジェクト ダウンロード デスクトップ デスクトップ ドキュメント ビグチャ ビグチャ ビブオ シュージック Windows (C:) Recovery Image ✓	検索条件に一致する項目はありません。
ファイル名(N) <mark>example.smc</mark>	~
ファイルの種類(T): settting file(".smc)	Y
▲ フォルダーの非表示	保存(S) キャンセル



◆設定のインポート手順

(1)「インポート設定」ボタンをクリックします。

► I/Oコンフィグレータ 2.9.0				– 🗆 X
情報 入/出力モニタ 設定				?
設定項目: ● ペースユニット設定	〇 Ethernet設定	インポート設定	リセット	リフレッシュ
○ リモートユニット登録	○ システム設定	エクスポート設定		電源オン R/W検出
ベースユニット設定				
通信切断時出力動作:	CLEAR		÷	保存
モジュール入力占有点数:	128 点/16 byte		÷	初期値読み出し
モジュール出力占有点数:	128 点/16 byte		v	製品初期化
内バルブマニホール	└ 出力占 <mark>有</mark> 点数:	32 点/4 byte	v	
無線通信動作:	Active		v	
1/0ユニット割付方向:	0 1	SI 2 2	SI 1 0	
	€-F	1 () T −ド 2	
			◉ 管理者モード:29	95[秒] 〇 モニタモード

(2) ファイルを選択し開くをクリックします。設定のインポートを実行するかどうかの確認では「はい」を選択 してください。

1000 1000 1000 1000 1000 1000 1000 100			×
	~ ē	,○ ドキュメントの検索	
整理 ▼ 新しいフォルダー			
 E38_39_40 ★ ▲ S章 220131 220201 220203_面面 OneDrive - Persor PC 3D オブジェクト ダウンロード デスクトップ ドキュメント 			
■ ピカチャ ファイル名(N):	~	settting file(*.smc) 開く(O) キャ	~ シセル .::



・エクスポート/インポート設定一覧(EX600シリーズ)

百日		ベース		リモート
	項日	EX600-WEN※	EX600-WPN※	EX600-WSV🔆
	通信切断時出力動作	0	0	0
	モジュール入力占有点数	0	0	0
	モジュール出力占有点数	0	0	0
	バルブマニホールド出力占有点数	0	0	0
 ベース設定/リモート設定	無線通信動作	0	0	0
	アナログ入力更新時間	-	_	0
	Ⅰ/0 ユニット割付方向	0	0	0
	制御/入力用(US1)電源電圧低下 検出	_	_	_
	出力用(US2)電源電圧低下検出	-	—	_
リモート登録/ペアリング設定	ペアリング不可/可能	1	—	_
	IP アドレス設定モード	0	_	_
	IP アドレス	0	—	—
Ethernet 設定	Auto MDI/MDI-X	0	_	_
	Duplex	0	_	_
	Speed	0	_	_
	I/0 割付	0	_	_
	システム入力点数	0	_	_
システム設定	システム出力点数	0	_	_
	診断割付	0	0	_
	リモート登録台数	0	0	_
	アナログ出力更新時間	0	0	_



・エクスポート/インポート設定一覧(EXW1シリーズ)

				リモート	
	項目	EXW1-BMJ	EXW1-RDX	EXW1-RDY	EXW1-RDM
	通信切断時出力動作	A:X:			
			0	0	0
			0	0	0
			0	0	0
		_	-	-	-
リモート設定		_	0	0	0
	利御/ 入力用(USI)電源電圧低下 検出	_	0	0	0
	出力用(US2)電源電圧低下検出	-	—	0	0
	上位通信切断時出力動作	-	-	0	0
	無線通信切断時出力動作	-	-	0	0
	ペアリング不可/可能	_	_	_	_
リモート登録/ヘアリンク設定 	FCS 設定	0	_	_	_
CC-Link 設定	動作モード	0	_	_	_
	通信速度	0	_	—	_
	局番	0	_	_	-
	I/0 割付	0	-	—	-
	診断割付	0	—	—	—
	アナログ出力更新時間	0	-	—	-
	上位通信切断時出力動作	0	-	—	-
システム設定	無線通信タイムアウト時間	0	—	—	—
	無線通信切断時入力情報	0	—	—	—
	無線通信動作	0	—	—	—
	プロトコル	0	_	_	_
	時刻情報	_	—	—	_
情報タブ	タグ	0	0	0	0



3.9 初期値の読み出し

[設定]タブ(リモートユニット登録とペアリング設定を除く)で、<u>現在開いている画面</u>のパラメータを初期 値に戻したい場合や確認したい場合、[初期値読み出し]をクリックしてください。 設定を反映させるためには、電源が <u>ON 状態</u>であれば電源を再投入か [リセット]をクリック、<u>OFF 状態</u>であ れば電源を投入してください。

					- ~ ~
1首戦 人/田/1七-9 記/22					
 ベースユニット設定 	〇 Ethernet設定	インポート	:設定 リセ	ット	リフレッシュ
○ リモートユニット登録	○ システム設定	エクスポー	卜設定		電源オン R/W検出
ベースユニット設定					
通信切断時出力動作:	CLEAR			~	保左
モジュール入力占有点数:	128 点/16 byte			~	初期値読み出し
モジュール出力占有点数:	128 点/16 byte			v	
内バルブマニヨ	⊱→レド出力占有点数:	32 点/4	byte	~	
無線通信動作:	Active			Ŷ	
l/Oユニット割付方向:	0	SI 1 2	2 1 0		
		0 モ −ド1	○ モード 2		
			۲	管理者モード : 295	[秒] ○ モニタモード

- ◆初期値読み出しの対象
- ・無線ベース:ベースユニット設定、Ethernet 設定、CC-Link 設定、システム設定
- ・無線リモート: リモートユニット設定



3.10 製品の初期化

製品の初期化を行いたい場合は、[設定] タブの [ベースユニット設定] か [リモートユニット設定] にある [製品初期化] をクリックしてください。

MOコンフィグレータ 2.9.0				- 🗆 X
情報 入/出力モニタ 設定				?
設定項目: ● ベースユニット設定	○ Ethernet設定	インポート設定	リセット	リフレッシュ
○ リモートユニット登録	〇 システム設定	エクスポート設定		電源オン R/W検出
ベースユニット設定				
通信切断時出力動作:	CLEAR		v	保存
モジュール入力占有点数:	128 点/16 byte		v	加期に信言なり出し
モジュール出力占有点数:	128 点/16 byte		v	製品初期化
内バルブマニホ	ルド出力占有点数:	32 点/4 byte	Ŷ	
無線通信動作:	Active		~	
I/Oユニット割付方向:	0	SI 1 2 2	SI 1 0	
	۲	€-ド1 () ₹ -ド2	
			◉ 管理者モード:29	55[秒] 〇 モニタモード

●
 ・製品の初期化は、実行の確認後に設定の保存と反映、画面情報の更新が行われます。誤って実行した場合は元に戻せません。ご注意ください。
 ・EXW1-RD※では、製品初期化を実行するとペアリングモードに移行します。

-43-

初期化される項目は I/0 コンフィグレータ (WEB 版) で設定できる値も一部含まれます。 設定値の初期化対象は以下の表を参照してください。

I/0 コンフィグレータ (NFC 版) 初期化項目 (EX600 シリーズ)

		1.4.6.8	べ-	-ス	リモート	
	例舟	110項日	EX600-WEN🔆	EX600-WPN※	EX600-WSV🔆	
		通信切断時出力設定	0	0	0	
		自局入力サイズ	0	0	0	
		自局出力サイズ	0	0	0	
		バルブマニホールド出力点数	0	0	0	
	ベース/リモート	無線通信動作	0	0	0	
	ユニット設定	アナログ入力更新時間	-	1	0	
		I/0 ユニット割付方向	0	0	0	
		制御/入力用(US1)電源電圧低 下検出	_	_	_	
		出力用(US2)電源電圧低下検出	_	_	-	
	リモートユニット	ペアリングモード	0	0	0	
	登録	ベース登録情報	-	1	0	
設定	ペアリング設定	ペアリングモード	0	0	0	
<i>У</i>		リモート登録情報	0	0	_	
		IP アドレス設定モード	0	-	_	
		IPアドレス	0	_	-	
	Ethernet 設定	Auto MDI/MDI-X	0	-	_	
		Duplex	0	-	_	
		Speed	0	_	-	
		I/0割付	0	-	-	
		システム入力点数	0	_	_	
	システム設定	システム出力点数	0	-	-	
		診断割付	0	0	-	
		リモート接続台数	0	0	-	
		アナログ出力更新時間	0	0	-	
情報 タブ	詳細情報	タグ	0	0	0	



4. 入出力モニタリング

[入/出力モニタ]タブで、入/出力データをモニタできます。

4.1 入力

無線ユニットの入力マップ情報を表示します。

(ЛШЛ	1-2 設定					
					リノレッシュ	1
_					電源和	,
山力					R/W検b	H
アドレス	無線CH	PID	データ(byte)	データ(bit)	詳細	1
0		0EE1401E	0x00	0000000	システム診断データ	
1		0EE1401E	0x00	00000000	システム診断データ	
2		0EE1401E	0x00	00000000	システム診断データ	
3		0EE1401E	0x00	00000000	システム診断データ	
4		0EE1401E	0x00	00000000	リモート接続情報	
5		0EE1401E	0x00	00000000	リモート接続情報	
6		0EE1401E	0x00	00000000	リモート診断情報	
7		0EE1401E	0x00	00000000	リモート診断情報	
8		0EE1401E	0x00	00000000	リモート登録情報	
9		0EE1401E	0x00	00000000	リモート登録情報	
10		0EE1401E	0x00	00000000	ベース入力	
11		0EE1401E	0x00	00000000	ベース入力	
12		0EE1401E	0x00	00000000	ベース入力	
13		0EE1401E	0x00	00000000	ベース入力	
14		0EE1401E	0x00	00000000	ベース入力	
15		0EE1401E	0x00	00000000	ベース入力	
16		0EE1401E	0x00	00000000	ベース入力	
17		05514015	0.00	0000000	ר ר י	~
						2

・入力画面表示

表示	内容
アドレス	入力マップのアドレスを表示します。
 4年 4月 0日	無線ユニットのチャンネルを表示します。
無称の日	(無線ベースの無線チャンネルは「」と表示されます。)
PID	無線ユニットの PID を表示します。
データ(byte)	入力データを byte で表示します。
データ(bit)	入力データを bit で表示します。
詳細	入力データの詳細を表示します。



4.2 出力

無線ユニットの出力マップ情報を表示します。

ערעבס/ו 🔤	ルータ 2.9.0				- 🗆	×
情報 入/出力	コモニタ 設定					3
	-				□ 強制出カオン リフレッシュ 電源オン	
入力出力					K/W 使田	
アドレス	無線CH	PID	データ (byte)	データ(bit)	詳細	
0		0EE1401E	0x00	00000000	ベース出力	
1		0EE1401E	0x00	00000000	ベース出力	
2		0EE1401E	0x00	00000000	ベース出力	
3		0EE1401E	0x00	00000000	ベース出力	
4		0EE1401E	0x00	00000000	ベース出力	
5		0EE1401E	0x00	00000000	ベース出力	
6		0EE1401E	0x00	00000000	ベース出力	
7		0EE1401E	0x00	00000000	ベース出力	
8		0EE1401E	0x00	00000000	ベース出力	
9		0EE1401E	0x00	00000000	ベース出力	
10		0EE1401E	0x00	00000000	ベース出力	
11		0EE1401E	0x00	00000000	ベース出力	
12		0EE1401E	0x00	00000000	ベース出力	
13		0EE1401E	0x00	00000000	ベース出力	
14		0EE1401E	0x00	00000000	ベース出力	
15		0EE1401E	0x00	00000000	ベース出力	
					● 管理者モード:295[秒] ○ モニタモード	

・出力画面表示

表示	内容
は当日ナン	クリックすることで強制出力モードに切換わります。
強利ロガオン	*:操作に関しては「4.4 強制出力」を参照してください。
アドレス	入力マップのアドレスを表示します。
無始心	無線ユニットのチャンネルを表示します。
無称の	(無線ベースの無線チャンネルは「」と表示されます。)
PID	無線ユニットの PID を表示します。
データ (byte)	出力データを byte で表示します。
データ (bit)	出力データを bit で表示します。
詳細	出力データの詳細を表示します。



4.3 入出力詳細情報

無線ユニットに接続された入/出力ユニットの任意のアドレス行をダブルクリックすることで IO 詳細画面が 開きます。

50 1	Ⅰ/Oコンフィグ 書報 入/出力	レータ 2.9.0 モニタ 設定					× ?
						リフレッシュ 	
	入力 出力					電源/J R/W検出	
	アドレス	無線CH	PID	データ (byte)	データ(bit)	詳細	~
	25		0EE1401E	0x00	00000000	ベース入力	
	26	001	0B114018	0x00	00000000	リモート入力	
	27	001	0B114018	0x00	00000000	リモート入力	
	28	001	0B114018	0x00	00000000	リモート入力	
	29	001	0B114018	0x00	00000000	リモート入力	
	30	001	0B114018	0x00	00000000	リモート入力	
	31	001	0B114018	0x00	00000000	<u>ሀ</u> ቺ-ኑኢታ	
	32	001	0B114018	0x00	00000000	ሀ ፒ -ኑ入力	
	33	001	0B114018	0x00	00000000	<u>у</u> т-Руд	
	34	001	0B114018	0x00	00000000	V _{リモート入力}	
	35	001	0B114018	0x00	00000000	ゟ゙ヺゖゟゖゕゟ	
	36	001	0B114018	0x00	00000000	3 7 10 9 9 9	
	37	001	0B114018	0x00	00000000	リモート入力	
	38	001	0B114018	0x00	00000000	リモート入力	
	39	001	0B114018	0x00	00000000	リモート入力	
	40	001	0B114018	0x00	00000000	リモート入力	
	41	001	0B114018	0x00	00000000	リモート入力	
	1						>
l							-
						◉ 管理者モード:297[秒] ○ モニタモート	:

各ビットエラーの内容により背景色が変化します。背景色区分は[>>]をクリックすることで確認できます。



IO 詳細は、ユニットごとに異なります。詳しくは「5.2.3 IO 詳細」を参照してください。



4.4 強制出力

4.4.1 強制出力の条件

I/0 コンフィグレータ (NFC 版)から無線ベース/リモートに直接出力命令を行うことが出来ます。 強制出力機能の使用条件は次の通りです。

	【無線ベースからの強制出力】	【無線リモートからの強制出力】
強制出力条件	管理者モードでのログイン 上位 PLC と Ethernet 接続していないこと	管理者モードでのログイン 無線ベースと無線接続していないこと
強制出力対象	無線ベース/リモート	無線リモート

強制出力の手順(デジタルユニット)

強制出力は、強制出力モードで実行します。データは Bit 単位、byte 単位のどちらでも出力できます。

【Bit 単位データの強制出力】

[入/出カモニタ]タブをクリックし、[出力]タブに切り替えます。画面右上方にある[強制出カオン]チ ェックボックスをオンにします。強制出力をオンにする確認ダイアログで[はい]を選択します。

ערעבס/ו 🔤	ブレータ 2.9.0				_	
情報 入/出力	モニタ設定					3
入力出力						シュ オン 食出
アドレス	無線CH	PID	データ (byte)	データ (bit)	詳細	^
0		0EE1401E	0x00	00000000	ベース出力	
1		0EE1401E	0×00	00000000	ベース出力	
2		0EE1401E	0×00	00000000	ベース出力	
3		0EE1401E	0×00	00000000	ベース出力	
4		0EE1401E	0×00	00000000	ベース出力	
5		0EE1401E	0×00	00000000	ベース出力	
6		0EE1401E	0x00	00000000	ベース出力	
7		0EE1401E	0x00	00000000	ベース出力	
8		0EE1401E	0×00	00000000	ベース出力	
9		0EE1401E	0x00	00000000	ベース出力	
10		0EE1401E	0x00	00000000	ベース出力	
11		0EE1401E	0x00	00000000	ベース出力	
12		0EE1401E	0x00	00000000	ベース出力	
13		0EE1401E	0x00	0000000	ベース出力	
14		0EE1401E	0x00	0000000	ベース出力	
15		0EE1401E	0×00	00000000	ベース出力	
16	001	0B114018	0×00	00000000	リモート出力	
17	001	00114010	0.00	0000000	UT L # +	>
-						
					● 管理者モード:300[秒] ○ モニタモ	E-K



下画面は強制出カモードへの変更が完了した状態です。強制出力させたい出力ユニットを選択し、ダブルク リックします。

 I/Oコンフィク 情報 入/出た 	ブレータ 2.9.0 Jモニタ 設定					×
					 ✓ 強制出力オン リフレッシュ 電源オン RAMS # 	
	無線CH	PID	データ (byte)	データ (bit)		~
0	24400001	0EE1401E	(b)(c) (時報な)		パース出力	_
1		0FF1401E	情報なし	情報なし	N パース出力	
2		0FF1401E	情報なし	情報なし	× ベース出力	
3		0EE1401E	情報なし	情報なし	<u> </u>	
4		0EE1401E	情報なし	情報なし	N_7#±	
5		0EE1401E	情報なし	情報なし	ダブルクリック	
6		0EE1401E	情報なし	情報なし		
7		0EE1401E	情報なし	情報なし	ベース出力	
8		0EE1401E	情報なし	情報なし	ベース出力	
9		0EE1401E	情報なし	情報なし	ベース出力	
10		0EE1401E	情報なし	情報なし	ベース出力	
11		0EE1401E	情報なし	情報なし	ベース出力	
12		0EE1401E	情報なし	情報なし	ベース出力	
13		0EE1401E	情報なし	情報なし	ベース出力	
14		0EE1401E	情報なし	情報なし	ベース出力	
15		0EE1401E	情報なし	情報なし	ベース出力	
16	001	0B114018	情報なし	情報なし	リモート出力	
17	001	00114010	*= *0+*1	\≠ #P+>1	UT 145	~
						-
					◉ 管理者モード:297[秒] ○ モニタモート	5



表示された「IO 詳細」画面で、強制出力させたい Bit (B0~B7) に「1」を設定し、画面の下方にある [強制出力] をクリックすると設定した値が出力されます。

強制出力で出力機器を駆動するには、出力用電源の供給が必要です。出力用電源については SMC 無線シス テム製品取扱説明書を参照してください。

🔤 IO詳細									-		\times
IOユニット情報											
PID	3	0EE1401	E						1171.4		
97	1	EX600-W	VEN#						9703	221	
無線チャンネル	1	ベース									
製品品番	:	EX600-D	Y#B								
ユニットオフセット		0									
ユニットNo.		0								>	>
쳊 品品番	データ	(byte)	B7	B6	B5	B4	B3	B2	B1	ВО	
EX600-DY#B		1	0	0	0	0	0	0	0	1 1	7)
										C	7
			- 1						=		
					强制出;	л	J∟	ß	ಕಂ		

【Byte 単位データの強制出力】

「データ (byte)」に 0x00~0xFF の値を入力し、[強制出力] をクリックすると Byte 単位の値が出力されます。

IOユーツト信報 PID : 0EE1401E リフレッシュ タグ : EX600-WEN# ボース 無線チャンネル : ベース シュニットオフセット : 0 ユニットオフセット : 0 ンニットア・10 ユニットハの. : 0 シュ											-	
ダグ: EX600-WEN# 無線チャンネル: ベース 製品品番: EX600-DY#8 ユニットオフセット: 0 ユニットホの.: 0	IOユニット情報	PID		0EE1401	E							
無線チャンネル : ベース 製品品番 : EX600-DY#8 ユニットオフセット : 0 ユニットNo. : 0 製品品番 データ (byte) B7 B6 B5 B4 B3 B2 B1 B0		タグ		EX600-V	VEN#						リフレッ	eθa
황品品書 : EX600-DY#B 고드ットオフセット : 0 고드ットNo. <td: 0<="" td=""> 製品品書 デ-ダ (byte) B7 B6 B5 B4 B3 B2 B1 B0</td:>	無線チャンプ	ネル		ベース								
ユニットオフセット : 0 ユニットNo. : 0 製品品書 <u>データ (byte)</u> B7 B6 B5 B4 B3 B2 B1 B0	製品品	審		EX600-D	Y#B							
ユニットNo. : 0 製品品書 <u>データ (byte)</u> B7 B6 B5 B4 B3 B2 B1 B0	ユニットオフセ	ット		0								
製品品書 <u>データ (byte)</u> B7 B6 B5 B4 B3 B2 B1 B0	ユニット	No.		0								>>
製品品番 データ (byte) B7 B6 B5 B4 B3 B2 B1 B0												
	횇品品番		データ	(byte)	B7	B6	B5	B4	B3	B2	B1	BO
EX600-DY#B 35 0 1 0 1 0 1 0 1	EX600-DY#B				0	1	0	1	0	1	0	1
祥制出力 厚る						i	准制出ナ	1		戻	3	



強制出力(アナログユニット)

アナログユニットの強制出力では、出力したい機器のレンジに応じた値を入力してください。アナログレン ジの切換えは IO コンフィグレータ(WEB 版)から行うことができます。値を入力後 [強制出力] をクリッ クするとアナログ値が出力されます。

強制出力で出力機器を駆動するには出力用電源の供給が必要です。出力用電源については SMC 無線システム製品取扱説明書を参照してください。



入力した値が設定範囲外の場合は、下記のダイアログが表示されます。再度値の入力を行ってください。

	×
アナログ強制出力設定範囲外	
ОК	7
	_



強制出力モードの解除

0

[強制出力オン] チェックボックスをオフにすると強制出力モードが解除されます。強制出力モードをオフ する確認ダイアログで [はい] を選択します。続いて表示される確認画面で再び [はい] をクリックすると 強制出力モードが解除されます。[リフレッシュ] をクリックして画面の情報を更新してください。無線ユニ ットの電源をオフにすることでも強制出力モードを解除することができます。

					☑ 強制出力オン リ	フレッシュ 要酒ナン
5 出力					F	e <i>mory</i> VW検出
アドレス	無線CH	PID	データ(byte)	データ (bit)	詳細	
0		0EE1401E	情報なし	情報なし	ベース出力	
1		0EE1401E	情報なし	情報なし	ベース出力	
2		0EE1401E	情報なし	情報なし	ベース出力	
3		0EE1401E	情報なし	情報なし	ベース出力	
4		0EE1401E	情報なし	情報なし	ベース出力	
5		0EE1401E	情報なし	情報なし	ベース出力	
6		0EE1401E	情報なし	情報なし	ベース出力	
7		0EE1401E	情報なし	情報なし	ベース出力	
8		0EE1401E	情報なし	情報なし	ベース出力	
9		0EE1401E	情報なし	情報なし	ベース出力	
10		0EE1401E	情報なし	情報なし	ベース出力	
11		0EE1401E	情報なし	情報なし	ベース出力	
12		0EE1401E	情報なし	情報なし	ベース出力	
13		0EE1401E	情報なし	情報なし	ベース出力	
14		0EE1401E	情報なし	情報なし	ベース出力	
15		0EE1401E	情報なし	情報なし	ベース出力	
16	001	0B114018	情報なし	情報なし	リモート出力	
17	001	00114010	↓≠ #P+>1	↓≠ #P+>1	11十 1 山 十	>

 ・入/出力モニタから強制出力モードを解除した場合、無線ベースとリモートでは解除後の動作が 異なります。

無線ベース: 強制出力モードで設定した値が解除後も保持されます 無線リモート: 強制出力モードで設定した値は保持されません



5. I/O コンフィグレータ(NFC 版)画面詳細

5.1 情報タブ

情報タブはモジュール情報、システム構成、詳細情報の3つのエリアで構成されています。



5.1.1 モジュール情報エリア

モジュール情報エリアには、無線ユニットの情報が表示されます。

 モジュール/情報 製品品番: PID: ソフトウェアVer: 	EX600-WEN#	MACアドレス:	00:23:C6:26:0B:4F
	0EE1401E	IPアドレス:	0.0.0.0
	9.0.2	サブネットマスク:	0.0.0.0
モジュール入/出力占有点数: オンライン/登録リモート数:	16 / 16 byte 2 / 5 台	システム入/出力占有点数:	160 / 160 byte

・モジュール情報表示

キー	中容		NFC アクセス	
衣小		電源オン	電源オフ	
製品品番	ユニットの製品品番を表示します。	百	可	
PID	ユニットの PID を表示します。	可	可	
ソフトウェア Ver	ユニットのソフトウェアバージョンを表示します。	可	可	
MAC アドレス	ユニットの MAC アドレスを表示します。	百	可	
IP アドレス	ユニットの IP アドレスを表示します。	曱	不可	
サブネットマスク	ユニットのサブネットマスクを表示します。	曱	不可	
モジュール入/出力占有点数	ユニットの制御可能入出力サイズを表示します。	可	不可	
オンライン/登録リモート数	"オンライン状態のリモート台数/登録されているリモート 台数"を表示します。	可	不可	
システム入/出力占有点数	無線システムの入出力サイズを表示します。	可	不可	



5.1.2 システム構成エリア

システム構成エリアには、無線ベース/リモートモジュールの構成情報が表示されます。



システム構成エリアに表示されている各無線ユニット(入力ユニット/出力ユニット)をダブルクリック、またはユニット名の左に表示される "▶" アイコンをクリックすることで、接続されている入出力ユニットを確認することができます。





5.1.3 詳細情報エリア

詳細情報エリアには、システム構成エリアにて選択したユニットの詳細情報が表示されます。

	システム構成	ž	7	詳細情報		
<	システム構成 一 一 1 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	% 製品品番 ▶ EX600-WEN# ▶ EX600-WSVU をEx600-WSVU ダミー ダミー ダミー ダミー ダミー	·	詳細信報 製品品番: PD: タグ: 診断情報: 通信切断時出力動作: 入/出力オフセット: 入/出力オフセット: 有効: 有効: 空き: 入力データ: 平均RSSI: タグの編集	EX600-WEN# 0EE1401E EX600-WEN# 00 00 00 00 0K CLEAR 10 / 0 16 / 16 byte 2 / 5 byte 14 / 11 byte 00 00 00 00 00 00 00 00 -26 dBm	
						\sim

5.1.4 情報タブ詳細情報

- 5.1.4.1 無線ユニット (マニホールドタイプ)
- 1) 通信ユニット

○ I/Oコンフィグレータ 2.9.0				- 🗆 X
情報 入/出力モニタ 設定 モジュール情報 製品品番: PID: ソフトウェアVer: モジュール入/出力占有点数: カン行//登録リモート数: システム構成 無線CH 製品品番 ▲ EX600-WEN# ▲ 入力ユニット EX600-DX#D (二)	EX600-WEN# 0EE1401E 9.0.2 16 / 16 byte 2 / 5 合	MACアドレス: IPアドレス: サブネットマスク: システム入/出力占有点数: 詳細情報 製品品番: PID: タグ: 診断情報: 通信和影響は、1000	00:23:C6:26:0B:4F 0.0.0.0 0.0.0.0 160 / 160 byte EX600-WEN\$ 0EE1401E EX600-WEN\$ 00 00 00 0K	? リフレッシュ 電源オン R/W検出
▲ 出力ユニット EX600-DV#B (ユ EX600-WSW# 001 ▷ EX600-WSV# 002 ▷ EX600-WSVDY## 003 ダミー 004 ダミー 005 ダミー	ニット0) ニット2) -X41	通信切断時出力動 入/出力サイズ: 有効: 空き: 入力データ: 単力データ: 平均RSSI: タグの編集	<pre>/F: CLEAR 10 / 0 16 / 16 byte 2 / 5 byte 14 / 11 byte 00 00 00 00 00 00 00 00 -34 dBm</pre>	~
			◉ 管理者モード:298[キ	妙] 〇 モニタモード



•	詳細情報表示	(通信ユニット)
---	--------	----------

表示	内容				
製品品番	無線ユニットの製品品番を表示します。				
PID	₹線ユニットの PID を表示します。				
タグ	無線ユニットのユーザメモを表示します。				
診断情報	無線ユニットの状態を4バイトの16進数の値で表示します。 ◆診断情報エラー時の表示 診断情報1 診断情報2 診断情報2 診断情報2 診断情報4				
通信切断時出力動作	無線ユニットの通信切断時の出刀動作を表示します。				
入/出力オフセット	入出力マップ上で選択中のユニットが割り付けられているアドレスの先頭位置を表示 します。				
入/出力サイズ	無線ユニットの制御入出力サイズを表示します。				
一有効	無線ユニットで実際に使用されている入出力サイズを表示します。				
空き	無線ユニットの空いている入出力サイズを表示します。				
入力データ	無線ユニットに入力されているデータを表示します。				
出力データ	無線ユニットから出力されているデータを表示します。				
平均 RSSI	無線ユニットの無線受信電波強度の平均値を表示します。				



2) バルブ

 ■ I/Oコンフィグレータ 2.9.0 信報 入/出力モニタ 設定 	- X
モジュール清報: EX600-WEN# 契品品書: EX600-WEN# PID: 0EE1401E ソフトウェアVer: 9.0.2 モジュールス/出力占有点数: 16 / 16 byte オンライン/登録リモート数: 2 / 5 台	MACアドレス: 00:23:C6:26:0B:4F リフレッシュ IPアドレス: 0.0.00 電源オン サブネットマスク: 0.0.00 電源オン システム入/出力占有点数: 160 / 160 byte
システム構成 無線CH NABAE ・ ▲ EX600-WEN# トスカユニット ▲ 出力ユニット EX600-DV#B (ユニット0) EX600-WEN# (ユニット0) EX600-WEN# (ユニット0) EX600-WSV# 001 ▷ EX600-WSV# 002 ▷ EX600-WSV# 003 グミー 004 グミー 005 グミー	詳細博報 製品品番: EX600-WEN# ユニットNo.: 2 診断情報: 0123 4567 byte0 [NNNN NNNN] byte2 [NNNN NNNN] byte3 [NNN NNNN] byte3 [NNN NNNN] byte3 [NNN NNNN] byte3 [NNN NNN] byte3 [NNN NNN] byte3 [NNN NNN] byte3 [NNN NN] byte3 [NNN NN] byte4 [NN] byte5 [NN] a[g[symmeth=]] byte4 [N] byte5 [N] [][symmeth=]] byte5 [N] byte5 [N] byte5 [N] byte5 [N]
	● 管理者モード:265[秒] ○ モニタモード

・詳細情報表示(バルブ)

表示	内容		
製品品番	無線ベース/リモートの製品品番を表示します。		
	バルブの割付位置を表示します。選択中のデジタル入力ユニットの割付位置を表示します。		
	*:割付位置に関しては、「5.3.2設定画面エリア」の"1/0ユニット割付け方向"をご確認ください。		
バルブの診断情報をビット単位で表示します。			
診断情報	ユニット内アドレス 例: byte0 の bit4 番目 0123 4567 WINN: WINN 診断内容 「NJ: Normal エラー検知無し 診断内容 「0J: Bit Open 負荷未接続検知(初期状態では無効) 「SJ: Bit Short 負荷出力短絡検知 「LJ: Limit Over 接点動作回数上限検知(初期状態では無効) [Pl: Power Short 負荷電源短級検知		
通信切断時出力動作	バルブの通信切断時の出力動作を表示		
入/出力オフセット	入出カマップ上で選択中のユニットが割り付けられているアドレスの先頭位置を表示		
入/出力サイズ	バルブの入/出力サイズを表示します。入力サイズは 0 byte となります。		
入力データ	入力ユニットのみの機能となるためバルブでは「」と表示されます。		
出力データ	バルブから出力されているデータを表示します。		



5.1.4.2 IO ユニット(デジタル) デジタル入力ユニットの表示例(品番: EX600-DX※D)

I/Oコンフィグレータ 2.9.0 はませつ				- 🗆 X
情報 入/出力モニタ 設定 モジュール情報 製品品書: PID: ソフトウエアVer: モジュール入/出力占有点数: オンフィン/登録リモート数:	EX600-WEN# 0EE1401E 9.0.2 16 / 16 byte 2 / 5 台	MACアドレス: IPアドレス: サブネットマスク: システム入/出力占有点数:	00:23:C6:26:0B:4F 0.0.0.0 0.0.0.0 160 / 160 byte	リフレッシュ 電源オン R/W検出
→ / 14時秋 無線CH 製品品番 4 EX600-WEN# 4 入力ユニット EX600-D/¥B (ユニ EX600-D/¥B (ユニ EX600-WSV# (ユ 001 ▷ EX600-WSV# (ユ 001 ▷ EX600-WSVDY#+-) 003 ダミー 004 ダミー 005 ダミー	<u>ニット1)</u> ニット2) X41	##回時歌 製品品番: ユニットNo.: 診断情報: 通信切断時出力動作 入/出力オフセット: 入/出力サイズ: 入力データ: 出力データ:	EX600-DX#D 1 0123 4567 byte0 [NNNN NNNN byte1 [NNNN NNNN F: 2 / 0 byte 00 00 	1
			◉ 管理者モード:297[秒]	○ ਦ=9E-ド

デジタル出力ユニットの表示例(品番: EX600-DY%B)

VOコンフィグレータ 2.9.0 情報 入/出力モニタ 設定 モジュール得報 製品品書: EX600-WEN# PID: 0EE1401E ソフトウェアVer: 9.0.2 モジュール入/出力占有点数: 16 / 16 byte オン行く/登録リモート数: 2 / 5 台	- C × MACアドレス: 00:23:C6:26:08:4F IPアドレス: 0.0.0.0 サブネットマスク: 0.0.0.0 システム入/出力占有点数: 160 / 160 byte
システム構成 無線CH 製品品番 ▲ EX600-WEN# ▲ 入力ニット EX600-DX#D (ユニット1) ▲ 出力ニット EX600-WEN# (ユニット0) EX600-WEN# (ユニット2) O01 ▶ EX600-WSV# O02 ▶ EX600-WSV# O03 ダミー 004 ダミー 005 ダミー	詳細博報 ユニットNo.: 0 診断情報: 0123 4567 適信切断時出力動作: CLEAR 入出力オフセット: / 0 入/出力ザイズ: 0 / 1 byte 入ガデータ: 出力データ: 00 ユニット 通信切断時出力動作・> 通信切断時出力動作・> 編集
	● 管理者モード:299[秒] ○ モニタモード



デジタル入出力ユニットの表示例(品番: EX600-DM※F)

 ✓ I/Oコンフィグレータ 2.9.0 信報 入/出力モニタ 設定 			- X
モジュール得報 製品品番: EX600-V PID: 0821400 ソフトウエアVer: 1.1.0 モジュール入/出力占有点数: 16 / 16 k オンライン/登録リモート数: 2 / 5 台	/EN# MACアドレス: IPアドレス: IPアドレス: サブネットマスク: システムス/出力占有	00:23:C6:26:05:4C 0.0.0.0 0.0.0.0 点数: 160 / 160 byte	リフレッシュ 電源オン R/W検出
→ A 和時の =	##個情報 製品品番: ユニットNo: 診断情報: 通信切断時 入/出力オイ 入力データ: 出力データ: 出力データ: ユニット 通信切断問 設定(ユニ	EX600-DM#F 2 0123 4567 byte0 [NNNN NNNN] byte1 [NNNN NNNN] 出力動作: CLEAR 2ット: 18 / 1 ズ: 1 / 1 byte 00 00 ド出力動作> 編集	
		○ 管理者モード	 モニタモード

・詳細情報表示(デジタルユニット)

表示	内容							
製品品番	デジタルユニット(入力、出力、入出力)の製品品番を表示します。							
	デジタルユニット(入力、出力、入出力)の割付位置を表示します。							
ユニット NO. *:割付位置に関しては、「5.3.2設定画面エリア」の"I/0ユニット割付け方向"をご確認ください。								
	デジタルユニット(入力、出力、入出力)の診断情報をビット単位で表示します。							
診断情報	0123 4567 byte0 [NNNN NNNN] byte1 [NNN] NNNN 例: byte1 の bit3 番目							
	* : 診断内容							
	「N」: Normal エラー検知無し							
	「O」: Bit Open 負荷未接続検知(初期状態では無効)							
	「S」: Bit Short 負荷出力短絡検知							
	「L」: Limit Over 接点動作回数上限検知(初期状態では無効)							
	「P」: Power Short 負荷電源短絡検知							
通信切断時中中動作	入力ユニットでは「」と表示されます。							
通信切倒时山刀到作	出力ユニット、入出力ユニットでは通信切断時の出力動作を表示します。							
入/出力オフセット	入出力マップ上で選択中のユニットが割り付けられているアドレスの先頭位置を表示します。							
	入力ユニットでは入力サイズを表示します。出力サイズは0 byte となります。							
入/出力サイズ	出力ユニットでは出力サイズを表示します。入力サイズは0 byte となります。							
	入出力ユニットでは入力サイズ、出力サイズをそれぞれ表示します。							
	出力ユニットでは「」と表示されます。							
<u>ХЛ</u>)—ў	入力ユニット、入/出力ユニットに入力されているデータを表示します。							
	入力ユニットでは「」と表示されます。							
шлт - у	出力ユニット、入/出力ユニットから出力されているデータを表示します。							



5.1.4.3 IO ユニット(アナログ) アナログ入力ユニットの表示例(品番: EX600-AXA)

 I/Oコンフィグレータ 2.9.0 情報 入/出力モニタ 設定 				- X
モジュール情報 製品品番: PID: ソフトウェアVer:	EX600-WEN# 0B21400A 1.1.0	MACアドレス: IPアドレス: サブネットマスク:	00:23:C6:26:05:4C 0.0.0.0 0.0.0.0	リフレッシュ 電源大ン R/W検出
モジュールス/出力占有点数: わライン/登録リモート数: システム構成 無線CH 製品品番	16 / 16 byte 2 / 5 台	システム入/出力占有点数: 詳細情報 製品品番:	160 / 160 byte EX600-AXA	状態表示: エラー無し:(OK) エラー有り:(エラー名)
	ニット0) ニット2) ニット3) ジト5)	イニットNo.: 入出力オフセット: 入出力サイズ: 入力データ: 出力データ:	5 23 / 4 / 0 byte CH0: 0.75 CH1: 3 mA	V (OR)
			 ● 管理者モード 	: 297[秒] 〇 モニタモード

アナログ出力ユニットの表示例(品番: EX600-AYA)

 ► ►<th></th><th></th><th></th><th>- X</th>				- X
 モジュール博報 製品品番: PID: ソフトウエアVer: モジュール入/出力占有点数: ホンイ/ノ登録リモート数: 	EX600-WEN# 0B21400A 1.1.0 16 / 16 byte 2 / 5 台	MACアドレス: IPアドレス: サブネットマスク: システム入/出力占有点数:	00:23:C6:26:05:4C 0.0.0.0 0.0.0.0 160 / 160 byte	リフレッシュ 電源オン R/W検出 状能表示:
システム導成 無線CH 製品品番 ▲ EX600-WEN# ▶ 入力ユニット 単力ユニット エカユニット EX600-DV#8 (ユ EX600-AM8 (ユ) EX600-AM8 (ユ) EX600-AM8 (ユ) EX600-AM8 (ユ) EX600-AM8 (ユ) 001 ダミー 003 ▷ EX600-WSV# 027 ダミー 028 ▷ EX600-WSV#	ニット1) ニット2) ニット2) ニット3) :>>ト4) 1ニット6)	詳細傳報 製品品番: ユニットNo.: 入/出力オノセット: 入/出力サイズ: 入力データ: 出力データ:	EX600-AYA 4 / 6 0 / 4 byte CH0: 0.75 CH1: 0.75	エラー無し:(OK) エラー有り:(エラー名)
			 ● 管理者モート 	ド:300[秒] 〇 モニタモード



アナログ入出力ユニットの表示例(品番: EX600-AMB)



・詳細情報表示(アナログユニット)

表示	内容
製品品番	アナログユニット(入力、出力、入出力)の製品品番を表示します。
	アナログユニット(入力、出力、入出力)の割付位置を表示します。
	*:割付位置に関しては、「5.3.2設定画面エリア」の"1/0ユニット割付け方向"をご確認ください。
ス /山 カナ フ ム ぃ ト	入出カマップ上で選択中のユニットが割り付けられているアドレスの先頭位置を表示
	します。
	入力ユニットでは入力サイズを表示します。出力サイズは 0 byte となります。
入/出力サイズ	出力ユニットでは出力サイズを表示します。入力サイズは 0 byte となります。
	入出力ユニットでは入力サイズ、出力サイズをそれぞれ表示します。
ユカゴ ク	出力ユニットでは「」と表示されます。
入力ナーダ	入力ユニット、入/出力ユニットに入力されているデータを表示します。
	入力ユニットでは「」と表示されます。
山リナーダ	出力ユニット、入/出力ユニットから出力されているデータを表示します。



5.2 入/出力モニタタブ

入/出力モニタタブでは、電源ステータスが「電源オン」時に無線ユニットの入/出力データをモニタすること が可能です。画面内に表示される任意のアドレス行をダブルクリックすることで診断情報や入/出力の詳細を 確認できます。出力タブではユニットに強制的に出力をさせる【強制出力モード】が存在します。

5.2.1 入力タブ

無線ユニットの入力マップ情報が表示されます。

_					در احال	
					97095	11
					電源オ	2
」出力					R/W検	出
アドレス	無線CH	PID	データ (byte)	データ (bit)	詳細	
0		0EE1401E	0x00	00000000	システム診断データ	
1		0EE1401E	0x00	00000000	システム診断データ	
2		0EE1401E	0x00	00000000	システム診断データ	
3		0EE1401E	0x00	00000000	システム診断データ	
4		0EE1401E	0x06	00000110	リモート接続情報	
5		0EE1401E	0x00	00000000	リモート接続情報	
6		0EE1401E	0x00	00000000	リモート診断情報	
7		0EE1401E	0x00	00000000	リモート診断情報	
8		0EE1401E	0x06	00000110	リモート登録情報	
9		0EE1401E	0x00	00000000	リモート登録情報	
10		0EE1401E	0x00	00000000	ベース入力	
11		0EE1401E	0x00	00000000	ベース入力	
12		0EE1401E	0x00	00000000	ベース入力	
13		0EE1401E	0x00	00000000	ベース入力	
14		0EE1401E	0x00	00000000	ベース入力	
15		0EE1401E	0x00	00000000	ベース入力	
16		0EE1401E	0x00	00000000	ベース入力	
17		00014010	0.00	0000000	r+ ۲ ד ۸	

・入力画面表示

+ -	上の	士 - 1千 4五
衣示	内谷	衣 亦裡類
アドレス	入力マップのアドレスを表示します。	ベースユニットの場合:0~159 リモートユニットの場合:0~15
無線 CH	無線ユニットのチャンネルを表示します。 (無線ベースの無線チャンネルは「」と表示されます。)	, ch001~127
PID	無線ユニットの PID を表示します。	ユニット固有値
データ(byte)	入力データを byte で表示します。	0x00~0xFF、情報なし
データ(bit)	入力データを bit で表示します。	00000000~11111111、情報なし
詳細	入力データの詳細を表示します。	ベースユニットの場合 ・システム診断データ ・リモート接続情報 ・リモート診断情報 ・ベース入力 ・リモート入力 ・リザーブ入力 ・ サザーブ入力 ・ サモートユニットの場合 ・ リモート入力



5.2.2 出力タブ

無線ユニットの出力マップ情報が表示されます。

					□ 強制出力オン リフレッ	בלי
出力					電源 R/Wi	<u>オン</u> 検出
アドレス	無線CH	PID	データ (byte)	データ(bit)	詳細	~
0		0EE1401E	0x00	00000000	ベース出力	
1		0EE1401E	0x00	00000000	ベース出力	
2		0EE1401E	0x00	00000000	ベース出力	
3		0EE1401E	0x00	00000000	ベース出力	
4		0EE1401E	0x00	00000000	ベース出力	
5		0EE1401E	0x00	00000000	ベース出力	
6		0EE1401E	0x00	00000000	ベース出力	
7		0EE1401E	0x00	00000000	ベース出力	
8		0EE1401E	0x00	0000000	ベース出力	
9		0EE1401E	0x00	0000000	ベース出力	
10		0EE1401E	0×00	00000000	ベース出力	
11		0EE1401E	0x00	0000000	ベース出力	
12		0EE1401E	0x00	0000000	ベース出力	
13		0EE1401E	0×00	00000000	ベース出力	
14		0EE1401E	0x00	0000000	ベース出力	
15		0EE1401E	0x00	00000000	ベース出力	
16	001	0B114018	0x00	00000000	リモート出力	
17	001	00114010	0.00	0000000	UT 1 m th	

・出力画面表示

表示	内容	表示種類
強制出力オン	クリックすることで強制出カモードに切換わります。 *:操作に関しては、「4.4 強制出力」を参照してください。	チェック (レ)有:強制出カオン チェック (レ) 無:強制出カオフ
アドレス	出力マップのアドレスを表示します。	ベースユニットの場合 0~159 リモートユニットの場合 0~15
無線 CH	無線ユニットのチャンネルを表示します。 (無線ベースの無線チャンネルは「」と表示されます。)	, ch001~127
PID	無線ユニットの PID を表示します。	ユニット固有値
データ (byte)	出力データを byte で表示します。	0x00~0xFF、情報なし
データ (bit)	出力データを bit で表示します。	00000000~11111111、情報なし
詳細	出力データの詳細を表示します。	ベースユニットの場合 ・ベース出力 ・リモート出力 ・リザーブ出力 ・接続エラー リモートユニットの場合 ・リモート出力



5.2.3 IO 詳細

無線ユニットに接続された入/出力ユニットの任意のアドレス行をダブルクリックすることで IO 詳細画面が 開きます。

I/Oコンフィグ	レータ 2.9.0				- 🗆	×
情報 入/出力	モニタ 設定					2
入力 出力					リフレッシュ 電源オン R/W検出	
アドレス	無線CH	PID	データ(byte)	データ(bit)	詳細	^
25		0EE1401E	0x00	00000000	ベース入力	
26	001	0B114018	0x00	00000000	リモート入力	
27	001	0B114018	0x00	00000000	リモート入力	
28	001	0B114018	0x00	00000000	リモート入力	
29	001	0B114018	0×00	00000000	リモート入力	
30	001	0B114018	0x00	00000000	リモート入力	
31	001	0B114018	0x00	00000000	▶ リモート入力	
32	001	0B114018	0x00	00000000	> リモート入力	
33	001	0B114018	0x00	00000000	リモート入力	
34	001	0B114018	0x00	00000000	リモート入力	_
35	001	0B114018	0x00	00000000	ダブルクリック	
36	001	0B114018	0x00	00000000		
37	001	0B114018	0x00	00000000	リモート入力	
38	001	0B114018	0x00	00000000	リモート入力	
39	001	0B114018	0x00	00000000	リモート入力	
40	001	0B114018	0x00	00000000	リモート入力	
41	001	0B114018	0x00	00000000	リモート入力	
<						>
					● 管理者モード:295[秒] ○ モニタモード	



IO 詳細画面では選択したユニットの IO ユニット情報や入/出力データを確認することができます。 また、各ビットエラーの内容により背景色が変化します。背景色区分は[>>]をクリックすることで確認でき ます。



•「背景色区分」表記

背景色	表示	詳細内容
	Open	負荷未接続検知 * :初期状態では無効になっています。有効にしたい場合は I/O コンフィグレータ (WEB 版)から 行ってください。
	Short	短絡検知
	Count Over	接点動作回数上限検知 * :初期状態は無効になっています。有効にしたい場合は I/O コンフィグレータ (WEB 版)から 行ってください。

*: IO 詳細は、ユニットごとに異なります。



5.2.4 情報タブ詳細情報

5.2.4.1 無線ユニット (マニホールドタイプ (バルブ))

	-2 設定 O詳細									_		×	
	IOユニット情報												1
		PID :	0B21400	AC								1	2
入力出力		タグ :	EX600-V	VEN#						リフレッ	בפ		±
アドレス	無線チャン	/ネル :	ベース										~
0	황묘;	品番 :	EX600-V	VEN#									
1	ユニットオフィ	セット :	10										
2	7	No. :	6								>>	1	
3													
4	추기 다 다 포노	<i>≓_/</i> 2	(huta)	87	P.C	PC	P4	82	82	P1	PO	1	
5	FX600-WEN#)-)	(byte)	0	0	0	0	0	0	0	0		
7	EX600-WEN#		0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	
8	EX600-WEN#		0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	
9	EX600-WEN#		0	0	0	0	0	0	0	0	0]	
10													
11													
12													
13													
14													
15						油制用す	5]	戻	3			
17						ALC: NO DECK			~				\sim
< .													>

・IO 詳細(マニホールドタイプ(バルブ))

表示	内容
PID	選択中のバルブが接続された無線ベース/リモートの PID を表示します。
タグ	選択中のバルブが接続された無線ベース/リモートのタグが表示されます。
毎娘チャンオル	選択中のバルブが接続された無線ベース/リモートのチャンネル名が表示されます。
無縁アヤンヤル	ベースの場合は「ベース」、リモートは「1~127」が表示されます。
製品品番	選択中のバルブが接続された無線ベース/リモートの製品品番が表示されます。
ユニットオフセット	入出力マップ上で選択中のユニットが割り付けられているアドレスの先頭位置を表示
	します。
	選択中のバルブの割付位置を表示します。
	* :割付位置に関しては、「5.3.2設定画面エリア」の"1/0ユニット割付け方向"をご確認ください。



5.2.4.2 IO ユニット(デジタル) デジタル入力ユニットの表示例(品番: EX600-DX※D)

 I/Oコンフィグレ・ 情報 入/出力モ 	·-タ 2.9.0 三夕 副	D B定											-		
	01 🔤	詳細										-		×	
		IOユニット情報													1
			PID :	0	B11401	8									(
入力 出力			97 :	E)	K600-W	/SV#						9703	בעע		H
アドレス		無線チャン	パネル :	1											^
18		製品	品番:	E)	K600-D	X#D									
19		ユニットオフィ	セット :	3	D										
20		7	No ·	1											
21		/1													
22	l r	e: 0.0 - 1		- 4 -	、 、									-	
23		製品品書	7	-9 (byte)	B7	B6	85	B4	83	B2	B1	BO		
24		EX600-DX#D		0		0	0	0	0	0	0	0	0	-	
25		LX000-DX#D		0		0	U	U	V	V	U	V	0	-	
26															
27															
28															
29															
30															
31															
32	L														
33								244 Addubur -	6		=				
34								照制出フ	U		Þ	(a)			
15															<u> </u>
									۲	管理者	šモ−ド:	258[秒]) O T	EZØE	-F

デジタル出力ユニットの表示例(品番: EX600-DY%B)

🔤 เ/0ววาร/ไ	<i>iー</i> 夕 2.9.0	-	- 🗆 X
情報 入/出力	E		?
	we IO詳細	-	×
	- IOユニット情報		בע
	PID : 0EE1401E		ע –
入力出力	タグ : EX600-WEN#	リフレッシュ	出
7517	無線チャンネル : ベース		
0	製品品番 : EX600-DY#B		
1	フェットオフセット : 0		
2			
3		>>	
4			- I III
5	製品品番 データ (byte) B7 B6 B5 B4 B3 B2	B1 B0	
6	EX600-DY#B 0 0 0 0 0 0 0	0 0	4
7			
8			
9			
10			
11			
12			
13			
14			-
16	強制出力	₹3	
17			~
			>
	 管理者モード 	: 282[秒] 〇	モニタモード



🔤 เ/0วาวาวีไ	レータ 2.9	.0												_		×
情報 入/出力	t-9	設定														3
	🚾 IO	詳細										-		\times		
		IOユニット情報													בי	
			PID	:	0B214	AOC									ン	
入力出力			タグ	:	EX600-	-WEN#						リフレッ	ッシュ		出	
71.7		毎線チャン	ネル	:	ベース											A
7		희묘	1.25		EX600	DM#F										- ^
8		37.444	H 1997 1L		10	District										
9		1-95471	() 		18											
10		ユニット	No.	:	2								>	>		
11										_				_		
12		製品品番	7	F-9 (I	byte)	B7	B6	B5	B4	B3	B2	B1	BO			
13		EX600-DM#F		0		0	0	0	0	0	0	0	0			
14																
15																
16																
17																
18																
19																
20																
21																
22								強制出た	b		戻	5				
25																\sim
<	L														- >	
L																
									(管理: 	者モード	: 298[利	¢] () EI9	E−ド	

デジタル入出力ユニットの表示例(品番:EX600-DM※F)

・IO ユニット情報(デジタルユニット)

表示	内容
PID	デジタルユニット(入力、出力、入出力)が接続された無線ベース/リモートの PID を表示し ます。
タグ	デジタルユニット(入力、出力、入出力)が接続された無線ベース/リモートのタグが表示さ れます。
無線チャンネル	デジタルユニット(入力、出力、入出力)が接続された無線ベース/リモートのチャンネル名 が表示されます。ベースの場合は「ベース」、リモートは「1~127」が表示されます。
製品品番	デジタルユニット(入力、出力、入出力)の製品品番が表示されます。
ユニットオフセット	入出カマップ上で選択中のユニットが割り付けられているアドレスの先頭位置を表示 します。
ユニット No.	デジタルユニット(入力、出力、入出力)の割付位置を表示します。 * :割付位置に関しては、「5.3.2設定画面エリア」の"1/0ユニット割付け方向"をご確認ください。



5.2.4.3 IO ユニット(アナログ) アナログ入力ユニット例(品番: EX600-AXA)



アナログ出力ユニット例(品番: EX600-AYA)







アナログ入出力ユニット例(品番: EX600-AMB)

・IO ユニット情報(アナログユニット)

表示	内容
PID	アナログユニット(入力、出力、入出力)が接続された無線ベース/リモートの PID を表示し
עניי	ます。
ЬŇ	アナログユニット(入力、出力、入出力)が接続された無線ベース/リモートのタグが表示さ
79	れます。
毎泊エッンナル	アナログユニット(入力、出力、入出力)が接続された無線ベース/リモートのチャンネル名
無称ティンイル	が表示されます。ベースの場合は「ベース」、リモートは「1~127」が表示されます。
製品品番	アナログユニット(入力、出力、入出力)の製品品番が表示されます。
	入出カマップ上で選択中のユニットが割り付けられているアドレスの先頭位置を表示
エーットオフセット	します。
	アナログユニット(入力、出力、入出力)の割付位置を表示します。
ユーウド NO.	*:割付位置に関しては、「5.3.2設定画面エリア」の"1/0ユニット割付け方向"をご確認ください。

・チャンネルの状態表示(アナログ入力ユニット)

データフォーマット	アナログ表示値
Offset binary、Sign and Magnitude、	±□□□ mA(電流レンジの場合)
2's Complement	±□□□ V(電圧レンジの場合)
Scaled	±00…0



・チャンネルの状態表示(アナログ出力ユニット)

データフォーマット	アナログ表示値
12-Bit-Resolution、	±口口口 mA(電流レンジの場合)
11-Bit-Resolution	±□□□ V(電圧レンジの場合)
Scaled	±00…0

・チャンネルの状態表示(アナログ入出力ユニット)

データフォーマット	アナログ表示値
12-Bit-Resolution、	±口口口 mA(電流レンジの場合):入力値または出力値
11-Bit-Resolution	±□□□ Ⅴ(電圧レンジの場合):入力値または出力値
Scaled	±口口…口:入力値または出力値


5.3 設定タブ

設定タブでは、現在接続中のユニットの設定を変更することが可能です。「設定項目エリア」と「設定画面エ リア」で構成されています。

	- 🗆 X	
首報 八田リモーク = ジル 設定項目: ● ベースユニット設定 ○ Ethernet設定 インボート設定 リセット ○ リモートユニット登録 ○ システム設定 エクスポート設定	リフレッシュ 電源オン R/W模出	- 設定項目
ペースユニット設定 通信切断時出力動作: CLEAR > 通信切断時出力動作: 128 点/16 byte > モジュール入力占有点数: 128 点/16 byte > モジュール出力占有点数: 128 点/16 byte > 内ベルブマニホールト、出力占有点数: 32 点/4 byte > 無線通信動作: Active >	保存 初期値読み出し 製品初期化	
I/Oユニット割付方向: 0 1 2 2 1 0		└ 設定画面
● ₹-ド1 ○ ₹-ド2		
● 管理者モード:23	97[秒] 〇 モニタモード	



5.3.1 設定項目エリア

設定項目エリアは、設定画面エリアの内容を切換えるための4つのラジオボタンと、3つのボタンで構成されています。

	► I/Oコンフィグレータ 2.9.0					_	×	
	情報 入/出力モニタ 設定						· ·	2
1)	設定項目:	○ Eath ann an 20 年	イボート設定	Iltruk		リフレッシュ)
	C-4-XI_9F82.E	L) Ethernet記述	イノホート設定	5691		電源オソ)
2	0 リモートユニット登録	○システム設定	エクスポート設定			R/W検出		/
	ベースユニット設定						\rightarrow 6)
③	通信切断時出力動作:	CLEAR			v	保存		<i>.</i>
	モジュール入力占有点数:	128 点/16 byte			v	初期値読み出し		
(4)	モジュール出力占有点数:	128 点/16 byte			~	製品初期化		
	内バルブマニホールト	出力占有点数:	32 点/4 byte		2			
	無線通信動作:	Active			2			
		_	_					
			SI	SI				
		0	2	2 1 0				
				-				
			- P.a	○ T I [®] a				
		0 t	-F 1	0 - 12				
				• 管理	見者モ−ド:297[秒]	〇 モニタモード		

・設定画面切換え用ラジオボタン(ベースユニットの場合)

No.	名称	機能
1	ベースユニット設定	ベースユニット設定画面に切換えます。モジュール入/出力占有点数等の設定を行 えます。 CC=Link に対応したベースユニット(EXW1-BMJA※)では表示されません。
2	Ethernet 設定	Ethernet 設定画面に切換えます。IP アドレス等の設定を行います。 EtherNet/IP に対応したベースユニット(EX600-WEN※)で表示されます。
2	CC-Link 設定	動作モードの設定などを行います。 CC-Link に対応したベースユニット(EXW1-BMJA※)で表示されます。
3	リモートユニット登録	リモートユニット登録画面に切換えます。無線ベースに無線リモートやダミーリモ ートの登録を行えます。
4	システム設定	システム設定画面に切換えます。システムの入/出力占有点数の設定等を行えます。

・設定画面切換え用ラジオボタン(リモートユニットの場合)

No.	名称	機能
1	リモートユニット設定	リモートユニット設定画面に切換えます。モジュール入/出力占有点数等の設定を 行えます。
2	ペアリング設定	ペアリング設定画面に切換えます。ペアリングモードへの切換えを行います。

・設定項目ボタン

No.	名称	機能説明
5	リセット	パラメータ設定の反映は、無線ユニットの電源投入時に行われるため、電源オン状 態でパラメータ設定を反映させるために[リセット]ボタンを使用します。
6	エクスポート設定	無線ユニットの設定を.smc 形式のファイルで PC にエクスポートするためのボタンです。使い方の詳細は、「3.8設定ファイルの利用」を参照してください。
7	インポート設定	無線ユニットの設定ファイル (. smc 形式) を PC からインポートするためのボタンです。使い方の詳細は、「3.8 設定ファイルの利用」を参照してください。

*: [リセット]ボタンの使用は、無線ユニットが再起動され、Ethernet 通信や無線通信が一時的に切断されますのでご 注意ください。

5.3.2 設定画面エリア

①ベースユニット設定

ベースユニット設定の画面を以下に示します。

		– 🗆 X
情報 入/出力モニタ 設定		2
設定項目:	Ethernet設定 インポート設定 リセット システム設定 エクスポート設定	リフレッシュ 電源オン R/W検出
ベースユニット設定		
通信切断時出力動作:	CLEAR ~	保存
モジュール入力占有点数:	128 点/16 byte	初期値読み出し
モジュール出力占有点数:	128 点/16 byte ~	製品初期化
内バルブマニホールド	出力占有点数: 32 点/4 byte 🗸	
無線通信動作:	Active	
I/Oユニット割付方向:		
	 管理者モード: 	297[秒] 〇 モニタモード



・ベースユニット設定項目

パラメータ名	設定値	初期値	内容
通信切断時出 力動作	CLEAR HOLD Software Control	CLEAR	 フィールドバス通信が切断された場合の全ての出力動作状態の設定を定義します。 CLEAR:出力をクリア HOLD:出力を現在値で固定 Software Control:ビット単位にて CLEAR/HOLD/SET を設定可能 *:Software Control はマニホールドタイプのみ選択可能のです。設定方法の詳細は、「3.7 Software Control」を参照してください。
モジュール入 カ占有点数	0~128 点 (0~16byte)	128 点/16byte	無線ベースユニットが制御可能な入力点数を設定します。 設定範囲:0~128点(0~16 byte)16 点単位で増減可能
モジュール出 力占有点数	0~128 点 (0~16byte)	128 点/16byte	無線ベースユニットが制御可能な出力点数を設定します。 設定範囲:0~128 点(0~16 byte)16 点単位で増減可能 モジュール出力占有点数にはバルブマニホールド出力占有点 数が含まれます。
内バルブマニ ホールド出力 占有点数	0~32 点 (0~4 byte)	32 点/4byte	モジュール出力占有点数にて設定した点数からバルブマニホ ールド出力に割り当てる出力点数を設定します。 バルブマニホールド出力占有点数はモジュール出力占有点数 に含まれ、モジュール出力占有点数の設定範囲内で有効点数 が制限されます。 設定範囲:0~32点(0~4 byte)8点単位で増減可能
無線通信動作	Active Idle	Active	無線通信の動作状態を定義します。*無線通信動作はリアル タイム更新になります。電源の再投入やリセットは必要あり ません。 Active:無線通信が接続可能状態です。 Idle:無線通信を切断します。
1/0ユニット割 付方向	モード 1 モード 2	モード1	 無線ベースユニットに接続されている EX600 1/0 ユニットの アドレス割付方向を定義します。 モード1/モード2にてアドレスの割付方向が変更されるため 入出カマップにご注意ください。 (詳細は、製品取扱説明書の「無線ベースモジュール/リモート モジュールの 1/0 割付順序」(50 ページ)を参照してください。) モード1:エンドプレート側から右方向へ割付け モード2:無線ユニット側から左方向へ割付け

・ベースユニット設定ボタン

No.	名称	機能説明			
1	保存	変更した設定を機器に保存します。設定を反映するためには続けて[リセット]を 行ってください。			
2	初期値読み出し	現在表示されている画面のデフォルト値を読み出すためのボタンです。使い方の詳細は、 「3.9 初期値の読み出し」を確認してください。			
3	製品初期化	ユニットの状態を工場出荷時に戻します。使用方法の詳細は、「3.10 製品の初期化」を確 認してください。			



② Ethernet 設定

Ethernet 設定画面を以下に示します。

EtherNet/IP に対応したベースユニット(EX600-WEN※)で表示されます。

Ⅰ/Oコンフィグレータ 2.9.0 情報 入/出力モニタ 設定			- 🗆 X
設定項目: ○ ベースユニット設定 ○ リモートユニット登録	 Ethernet設定 システム設定 	インボート設定 エクスボート設定	リフレッシュ 電源オン R/W後出
Ethernet設定 MACアドレス: IPアドレス設定モード: IPアドレス:	マニュアル 192 . 168	· .0.1	 保存 初期値読み出し
Auto MDI/MDI-X: Duplex: 通信速度:	Port-1 オート Full Duplex オート	v 7-b v v Full Duplex v v 7-b v	
		● 管理者モード:29	7[秒] ○ モニタモード

• Ethernet 設定項目

パラメータ名	設定値	初期値	備考
MAC アドレス	-	-	製品の MAC アドレスが表示されます。
IP アドレス設定 モード	マニュアル / DHCP / Remote Control	マニュアル	 IP アドレスの設定モードの選択を行います。ネットワークの環境に合わせて選択ください。 マニュアル: IP アドレス値を直接入力し、IP アドレスを設定します。 DHCP: DHCP サーバより自動で IP アドレスを設定します。 取得した IP アドレスは電源を落とすと失われます。 Remote Control*1: Rockwell Automation が提供する、 B00TP/DHCP Server の Enable DHCP、Disable DHCP コマンド*2に対応するモードです。
IP アドレス	IPアドレス	192. 168. 0. 1	IP アドレスを設定します。(マニュアルモード選択時の み、IP アドレスが有効になります。)
Auto MDI/MDI-X	オート / MDIX / MDI	オート	ストレートケーブルとクロスケーブルの選択を行いま す。環境に合わせて設定してください。
Dup I ex	Full Duplex(全二重) / Half Duplex(半二重)	Full Duplex	Duplexの設定を行います。環境に合わせて設定してくだ さい。Speedをオートに設定した 場合、Duplexの設定に関わらず自動的にAuto設定になり ます。
Speed	オート / 100 Mbps / 10 Mbps	オート	通信速度の設定を行います。環境に合わせて設定してく ださい。

*1: ソフトウェア Ver 1.1.0 以降対応した機能です。ソフトウェア Ver №.は情報タブ (5.1 情報タブ) に表示されます。
 *2: Enable DHCP : BOOTP/DHCP Server から IP アドレスなどの情報を取得することができます。

この状態で電源を再投入した場合、再び IP アドレスなどの情報を取得します。

Disable DHCP: BOOTP/DHCP Server から IP アドレスなどの情報を取得しなくなります。

この状態で電源を再投入した場合、以前の設定を保持することができます。



③ CC-Link 設定

CC-Link 設定画面を以下に示します。必要に応じて、 CC-Link に対応したベースユニット(EXW1-BMJA※)で表示されます。

┉ 1/0コンフィグレータ 2.9.0			– 🗆 X
情報 入/出力モニタ 設定	イベント 無線		?
□ 設定項目: ○ リモートユニット登録	 CC-Link設定 システム設定 	インボート設定 エクスポート設定	リフレッシュ 電源オン R/W検出
CC-Link設定			
動作モード:	8	v	保存
	リモート登録台数:	127台	初期値読み出し
	CC-Linkパージョン:	2.00	
	拡張サイクリック:	8倍	
	占有局数:	4	
	RX/RY:	896 bits / 896 bits	
	RWr/RWw:	128 words / 128 words	
通信速度:	156kbps	v	
局番:	1	v	
			oráh) () T=/TT 1°

・CC-Link 設定項目

パラメータ名	設定値	初期値	備考
動作モード	1~8	2	CC-Link Ver、占有局数等の設定
通信速度	156k/625k/2.5M/ 5M/10Mbps	156kbps	
局番	1~64 局	0	設置状況に合わせ設定してください。



(1)動作モード設定
 CC-Linkの動作モードを設定します。
 設定範囲:1~8

£1 /L			CC-Link 設定		占有エリア	
動作 モード	登銶可能 台数	CC-Link Ver	拡張サイクリック	占有局数	Bit エリア RX/RY	Wordエリア RWr/RWw
1	15	1. 10	1 倍	2	64/64	8/8
2	15	1. 10	1 倍	4	128/128	16/16
3	15	2. 00	8 倍	2	384/384	64/64
4	15	2. 00	8 倍	4	896/896	128/128
5	31	2. 00	8 倍	2	384/384	64/64
6	31	2. 00	8 倍	4	896/896	128/128
7	63	2. 00	8 倍	4	896/896	128/128
8	127	2. 00	8 倍	4	896/896	128/128

*bit エリアの最終レジスタ(16bit)はシステム領域に割り当てられるため使用できません。

(2) 通信速度

CC-Link の通信速度を設定します。 設定範囲:156k/625k/2.5M/5M/10Mbps

(3) 局番設定

CC-Link 上の小型無線ベース(リモートデバイス局)に割り当てる局番を設定します。

設定範囲:1~64局

*動作モード(占有局数)の選定により、設定可能な範囲が異なります。

*局番の重複を避けるため、工場出荷状態では局番0(局番エラー状態)になっています。ユニット設置 状況に合わせ、局番を設定してください。



④システム設定

システム設定の画面を以下に示します。

I/Oコンフィグレータ 2.9.0		– 🗆 ×
情報 入/出力モニタ 設定		?
設定項目:		
○ ベースユニット設定	○ Ethernet設定 インポート設定 リセット	リノレッシュ
○ リモートユニット登録	● システム設定 エクスポート設定	電源オン R/W検出
- システム設定		
I/O割付:	固定割付 ~	保存
システム入力点数:	1280 点/160 byte	初期値読み出し
システム出力点数:	1280 点/160 byte	
診断割付:	詳細 ~	
リモート登録台数:	15 台	
アナログ出力更新時間	1s *	
	● 管理者モード:2	97[秒] 〇 モニタモード



・小型無線ベース(EXW1-BMJA※など)

パラメータ	設定値	初期値	備考
I/0 割付	固定割付	固定割付	入出カマップの割付方法を設定します。
			* : EXW1-BMJA※では「固定割付」固定です
診断割付	詳細	詳細	Word エリアに割り付ける診断情報を設定します。
			設定範囲:詳細
			詳細(システム診断+リモート接続/診断/登録情報)
			* : EXW1-BMJA※では「詳細」固定です
			*:詳細は製品取扱説明書の診断マップ割付を参照してください。
アナログ出力更	0. 1/0. 2/0. 5/1/2	1 s	無線リモートに接続されているアナログ出力ユニットのデータ更新
新時間*1	/5/10/30/60 s		時間を設定します。
			*アナログ入力更新時間の設定は、無線リモートユニット毎に行いま
			す。
上位通信切断時	Clear/Hold/Indi	Clear	CC-Link 通信が切断された場合の無線システム全体の出力動作を設
出力動作	vidual		定します。
			CLEAR : 出力をクリア
			HOLD:出力を現在値で固定
			Individual:各無線リモートの設定値が有効(無線システム全体では
			ありません)
			*EX600-WEN/WPN/WSVの【通信切断時出力動作】設定の【CLEAR】、
			【HOLD】は EX600-WEN/WPN/WSV に接続されているバルブ、IO ユニッ
			ト(EX600-DYP※等)の出力動作設定になります。無線システム全体
			の出力動作ではない(EXW1-BMJA※と異なる)ことにご注意ください。
無線通信タイム	20/40/100/200/5	500 msec	プロトコルが V.2.0 使用時のみ有効
アウト時間	00/1,000/2,000/		無線通信(リトライを含む)が障害物等の要因で成功しなかった場合、
	5,000 msec		設定された時間後に通信失敗と判断し、無線通信が切断されます。そ
			の後ベースとリモートの再接続を行います。
無線通信切断時	Clear/Hold	Hold	無線通信が切断された場合の入力情報を設定します。
入力情報			CLEAR:入力をクリア
			HOLD:入力を現在値で固定
無線通信動作	Active/Idle	Active	無線通信の動作状態を設定します。
			Active:無線通信出力状態
			Idle:無線通信未出力状態
プロトコル	V. 1. 0/V. 2. 0	V. 1. 0	無線通信のプロトコルを設定します。
			*EX600-W シリーズをペアリングする場合は、V.1.0 に設定する必要
			があります。
			EXW1 シリーズと EX600-W シリーズが混在した無線システムを構築す
			る場合も同様です。詳細は「5.3.2設定画面エリア」を参照してくた
時刻情報	-	未同期	製品が認識している時刻情報です。イベントロク等のタイムスタンプ
			に使用されます。
			「同期」か行われるまでは起動からの時間が表示されます。
時刻同期	-	-	ハソコン上の時刻情報を製品に送信し、時刻情報を同期します。イベ
			ントロク寺のタイムスタンフでパソコンの時刻情報が必要な場合は
			時刻同期を行ってください。

*1:無線リモートに接続されているアナログ入力ユニットのデータ更新時間の設定は、無線リモートユニット毎に設定する必要があります。

● ・プロトコルの初期値は V.1.0 に設定されていますので、EXW1 シリーズのみで構成された無線シ ステムで、無線通信速度 1Mbps、周波数チャンネル選択機能(F.C.S.)を使用したい場合は、ペ アリングする前にプロトコルを V.2.0 に変更してください。



パラメータ	設定値	初期値	備考
I/0 割付	固定割付/自動割 付	固定割付 (EX600-WEN ※) 自動割付	I/0割付は無線ベースユニットに登録されている無線リモートユニ ットを含めた無線システム全体のI/0点数の割付を定義します。 自動割付:無線ベースユニットおよび無線リモートユニットに割付け られた全てのI/0点数を自動で認識し、割付を行います。 (接続されたI/0点数の合計は診断情報、無線ベースおよび登録した
		(EX600-WPN ※、固定)	 無線リモートユニットで設定した I/O 占有点数の合計値となります。) 固定割付:システム入力点数、システム出力点数で設定された I/O 点数に固定されます。 *: EX600-WPN※では「自動割付」固定です
システム入力点 数	16,128~1280 点 (2 byte~160 byte)128 点(16 byte)単位	1280 点/160 byte	無線システム全体が制御可能な入力点数を設定します。 * : 1/0 割付で「固定割付」を使用した場合に設定可能です。 * : EX600-WPN※では設定できません。
システム出力点 数	16,128~1280 点 (2 byte~160 byte)128 点(16 byte)単位	1280 点/160 byte	無線システム全体が制御可能な出力点数を設定いたします。 * : 1/0割付で「固定割付」を使用した場合に設定可能です。 * : EX600-WPN※では設定できません。
診断割付	なし/簡易/詳細	詳細	入出力マップに割付けられる診断情報の設定を行います。詳細は、製 品取扱説明書の「診断割付」(56 ページ)を参照してください。 なし:診断データなし 簡易:システム診断 詳細:システム診断+無線リモート接続/診断/登録情報
リモート台数登 録	0/15/31/63/127 台(EX600-WEN※) 0/15/31 台 (EX600-WPN※)	15 台	無線ベースユニットに登録される無線リモートユニットの台数を設 定します。 設定された台数分の無線チャンネルが有効となります。
アナログ出力更 新時間* ¹	0.1/0.2/0.5/1/2 /5/10/30/60 s	1 s	 無線リモートに接続されているアナログ出力ユニットのデータ更新時間を設定します。 *:アナログ入力更新時間の設定は、無線リモートユニット毎に行います。 「3.3 リモートユニット設定」を参照してください。

・無線ユニット(マニホールドタイプ)(EX600-WEN※ / EX600-WPN※など)



●プロトコルの設定

無線通信のプロトコルは、下記をご参照ください。 EXW1 シリーズと EX600-W シリーズをペアリングする場合は、V.1.0 に設定する必要があります。 EXW1 シリーズと EX600-W シリーズが混在した無線システムを構築する場合も同様です。

• V. 1.0: EX600-W シリーズと同一の無線通信方式となり、【周波数チャンネル選択機能(F. C. S.)】は使用できません。無線通信速度は 250kbps となります。

・V.2.0: EXW1 シリーズのみで構成された無線システムに適用できます。

【上位通信切断時出力動作 Individual 設定】、【周波数チャンネル選択機能 (F. C. S.) が使用できます。 無線通信速度は 1Mbps となります。

組合	らせ ^{*4}	対応機能				
無線ベース	無線リモート	通信距離	プロトコル	周波数チャンネル 選択機能(F.C.S.)	WEB 機能	
EXW1	EXW1	最大 100m	V. 1. 0/V. 2. 0	O*1	-	
EXW1	EXW1+EX600	* 2	V. 1. 0	×	-	
EXW1	EX600	最大 10m	V. 1. 0	×	-	
EX600	EXW1	最大 10m	V. 1. 0	×	O* ³	
EX600	EXW1+EX600	最大 10m	V. 1. 0	×	O* ³	
EX600	EX600	最大 10m	V. 1. 0	×	0	

下表に組合せを記載しますので、ご確認ください。

*1: プロトコル V.2.0 で使用可能です。

A

*2: EXW1 シリーズ間は最大 100m、EXW1 シリーズ-EX600-W シリーズ間は最大 10m になります。

*3: EX600-WEN/WPN — EXW1-R※間では、設定/モニタ機能に制限があります。

*4: EX600-W シリーズの組合せは、ご使用製品の取扱説明書を確認ください。

・EXW1-BMJA※にリモートが登録されていないときのみプロトコルの変更が可能で す。

リモートが登録されている場合は、登録されたリモートを全て登録解除した後に変 更をお願いします。



⑤リモートユニット登録

本無線システムでは、他のネットワークの製品と混信せずに通信を確立するために製品ごとに割り振られている PID をお互いに登録する作業が必要となります。リモートユニット登録画面は「登録済みリモート」、「リモート登録用ボタン」、「フリーリモート」、「ペアリング」、「ダミーリモート」の5項目から構成されます。





⑤-1登録済みリモート

登録済みリモートの表示内容と詳細を以下に示します。

──登録済みリモート					
無線チャンネル	リモートPID	入力サイズ	出力サイズ	ベースPID	登録ステータス
002	11111111	0	2	0EE1401E	登録済みへ
004	ダミー	0	0	0EE1401E	登録済み
005	ダミー	0	0	0EE1401E	登録済み
010	32165489	2	0	0EE1401E	登録待ち
011	DDDDDDI	2	2	0EE1401E	登録失敗
					~

・登録済みリモート表示

表示	内容
無線チャンネル	無線リモートが登録された無線ベースのチャンネルを表示します。
リモートPID	無線リモートの PID を表示します。
入力サイズ	無線リモートの入力サイズを表示します。
出力サイズ	無線リモートの出力サイズを表示します。
ベース PID	登録された無線ベースの PID を表示します。
登録ステータス	現在の登録状況を表示 (登録情報保存済み⇒「登録済み」、登録情報未保存⇒「登録待ち」、登録失敗⇒「登録失敗」) *:登録が失敗した場合は「登録失敗」と表示されます。もう一度登録作業を行ってください。

⑤-2 リモート登録用ボタン

リモート登録用ボタンは<u>ペアリング可能状態でのみ</u>有効となります。



・リモート登録用ボタン表示

表示	内容
無線チャンネル	無線ベースに登録したいチャンネルを選択します。 (登録可能なチャンネルのみ表示されます。)
[▲]	無線リモートを「フリーリモート」から「登録済みリモート」に移動するためのボタンです。 (移動する前に上記無線チャンネルを指定してください。)
[▼]	無線リモートを「登録済みリモート」から外すためのボタンです。 (外した無線リモートは「フリーリモート」に表示されます。)
登録情報保存	「登録待ち」状態のリモートを無線ベースに登録するためのボタンです。 (保存が成功すると「登録済み」表示になります。)

⑤-3 フリーリモート

フリーリモート欄には、ペアリングモード中のリモートユニットでベースに未登録のノードがリスト表示 されます。



・フリーリモート表示

表示	内容
無線チャンネル	表示される情報はありません。
リモートPID	無線リモートの PID を表示をします。
入力サイズ	無線リモートの入力サイズを表示します。
出力サイズ	無線リモートの出力サイズを表示します。
ベース PID	前回登録されていたベースの PID を表示します。
登録ステータス	ステータス「フリー」を表示します。



④ -4ペアリング

ペアリングラジオボタンは管理者モード時のみ設定可能となります。電源オフ時でも設定が可能です。



ペアリングラジオボタン表示

項目	内容
ペアリング不可	非ペアリングモードへの変更ボタンです。また、非ペアリングモード状態にあることを表し ます。
ペアリング可能	ペアリングモードへの変更ボタンです。また、ペアリングモード状態にあることを表します。

⑤-5 ダミーリモート

ダミーリモートでは、無線リモートを登録せずに入出力マップ内に登録用の領域確保のみを行えます。シ ステム構築後でもダミーリモートが登録されているエリアに無線リモートユニットを登録することで入出 カマップを変更せずに無線リモートユニットが追加可能です。

無線リモートユニットの入出力マップへの割付順序は、無線リモートユニット登録時に設定した無線チャ ンネルによって登録済みのチャンネルから番号が小さい順に上詰めされます。

その際、無線リモートユニットが登録されていない無線チャンネルは無視されます。

新たに無線リモートユニットの追加を行う場合、無線チャンネルの番号によっては入出力マップの変更が 必要となる場合があります。

ダミーリモートの登録は無線ベースユニットのみで可能です。



・ダミーリモートラジオボタン表示

項目	内容
挿入	ダミーリモートを「登録済みリモート」に移動させるためのボタンです。
入力サイズ	ダミーリモートの入力サイズ(0~16byte)を設定します。
出力サイズ	ダミーリモートの出力サイズ(0~16byte)を設定します。
*・ゲミーリエートの詳	細ト発母士はに閉してけ 「2 6 ダミニリエニト」を会招してください

*:ダミーリモートの詳細と登録方法に関しては、「3.6ダミーリモート」を参照してください。

ダミーリモートの登録はあらかじめ入力/出力点数を設定する必要があります。
 設定した入力/出力点数と異なる点数を持つ無線リモートユニットを登録した場合、入出力マップの変更が必要となりますのでご注意ください。



⑤-6 FCS 設定 (F.C.S. : Frequency Channel Select)

使用する周波数チャネルを選択する機能です。プロトコル V.2.0のみ対応となります。システム設定にてプロトコルを V.2.0に設定してください。

配下となるリモートとの通信でプロトコルが混在している場合は、FCS 設定を利用することはできません。FCS 設定を利用するベースには、プロトコル V.2.0 に対応したリモートユニットのみをペアリング登録してください。

* 選択できる周波数チャネル数は使用国で異なります。詳細は製品品番をご確認ください。

●アメリカ/カナダ/韓国以外:5~79ch ●アメリカ/カナダ/韓国:15~79ch

* 選択しなければデフォルト 79ch で通信を行います。

設定タブのリモートユニット登録画面から、下記手順に従い設定してください。

(1)「ペアリング」を [ペアリング不可] に設定します。
 ペアリング設定の詳細につきましては、「3.5ペアリング」を参照してください。

野報 入/出力モニタ 設定	イベント 無線			
 ● リモートユニット登録 	○ CC-Link設定○ システム設定	インボート設定 エクスボート設定	リセット	リフレッシュ 電源オン R/W検出
ーリモートユニット登録ーーーー 登録済みリモートーーー				
無線チャンネル リモート	PID 入力サイズ 出力サイズ	ペースPID 登録ステータス タグ		
無線チャンネル	:	•	○ ● <	ペアリング可能 FCS設定
			9	1
フリーリモート		A		177 -
フリーリモート 無線チャンネル リモート	PID 入力サイズ 出力サイズ	ベースPID 登録ステータス タグ		挿入 入力サイズ Obvte v

(2) [FCS 設定] をクリックします。



Frequency Channel Select Window が表示されます。

1	W-CH[MH	z]	CH.4	сн.5 сн.	6 CH.7	CH.8 CH	I.9 CH.10	CH.11 CI	H.12 CH.13	3 CH.14
			2403	2404	2405	2406	2407	2408	2409	2410
	2411	2412	2413	2414	2415	2416	2417	2418	2419	2420
	2421	2422	2423	2424	2425	2426	2427	2428	2429	2430
	2431	2432	2433	2434	2435	2436	2437	2438	2439	2440
	2441	2442	2443	2444	2445	2446	2447	2448	2449	2450
	2451	2452	2453	2454	2455	2456	2457	2458	2459	2460
	2461	2462	2463	2464	2465	2466	2467	2468	2469	2470
	2471	2472	2473	2474	2475	2476	2477	2478	2479	2480
	2481									

(1) W-LAN Channel 表示

W-LAN の Channel に対応した周波数を一括で選択できます。

*上記例の場合、W-LAN Channel: CH. 10 が選択されています。

(2) W-CH 表示

周波数を1CH毎に選択できます。

* 上記例の場合、2419、2426~2428、2446~2468[MHz]が使用しない Channel になります。 なお、2446~2468[MHz]は上記(1)の W-LAN Channel: CH. 10 に相当します。

・表示色について

色	内容	備考
緑	選択した W-LAN チャンネル(W-LAN Channel 領域)	
ባላሉ	有効な周波数チャンネル(W-CH 領域)	
黄	アドバタイズチャンネル	無効な周波数チャンネルに設定不可
灰	無効な周波数チャンネル	

0

- ・W-LAN Channel 選択時、CH 内にアドバタイズチャンネルが含まれる場合、選択できません。選択する 場合、製品を初期化または登録リモートを全て削除し、F. C. S. を設定後にペアリングを行ってください。
- ・周波数チャンネル数を 5~7 で使用する場合、隣り合う周波数を 3MHz あける必要があります。
- ・周波数チャンネル数を8~14 で使用する場合、隣り合う周波数を2MHz あける必要があります。
- ・周波数チャンネル数を15以上で使用する場合、隣り合う周波数を選択できます。



⑥リモートユニット設定

必要に応じて、リモートユニットのパラメータを変更できます。

				– 🗆 X
情報 入/出力モニタ 設定				?
 ● リモートユニット設定 		インポート設定	リセット	リフレッシュ
○ ペアリング設定		エクスポート設定		電源オン R/W検出
リモートユニット設定				
通信切断時出力動作:	CLEAR		v	保存
モジュール入力占有点数:	128 点/16 byte		Ŷ	初期値読み出し
モジュール出力占有点数:	128 点/16 byte		v	製品初期化
内バルブマニホールド	出力占有点数:	32 点/4 byte	v	
無線通信動作:	Active		ų	
アナログ入力更新時間	1s		v	
I/Oユニット割付方向:	0 1	SI 2 2	SI 1 0	
	● ₹-	К1 С) E -ľ 2	
			● 管理者モード:2	98[秒] 〇 モニタモード



・リモート設定項目

小型無線ユニット(EXW1-RDXNE4※※/EXW1-RDYNE4※※/EXW1-RDM※E3※※など)

パラメータ	設定値	初期値	備考
モジュール入力 占有点数*	16 点(16bit)	16 点(16bit)	固定 EXW1-RD※は 16 点(16bit)固定となります。 *EXW1-RDM※の入力占有点数は 16 点(16bit)固定ですが、下位 8bit のみ使用可能となります。
モジュール出力 占有点数 *	16点(16bit)	16 点(16bit)	固定 EXW1-RD※は 16 点(16bit)固定となります。 *EXW1-RDM※の出力占有点数は 16 点(16bit)固定ですが、下位 8bit のみ使用可能となります。
無線通信動作	Active/Idle	Active	Idle に設定した場合、無線通信が切断されます。
US1 (制御・入力 用)電源電圧低下 検出	Enable/Disable	Enable	Enable に設定した場合、US1(制御・入力用)電源電圧の低下を検出 できます。
US2(出力用)電 源電圧低下検知	Enable/Disable	Disable	EXW1-RDY※ EXW1-RDM※のみ Enableに設定した場合、US2(出力用)電源電圧の低下を検出できま す。
上位通信切断時 出力動作	Clear/Hold	Clear	フィールドバス通信が切断された場合の出力動作を設定します。 CLEAR : 出力をクリア HOLD : 出力を現在値で固定 Individual : 各出力の設定が可能 CLEAR、HOLD、SET : 出力 ON
無線通信切断時 出力動作	Clear/Hold	Hold	無線通信が切断された場合の出力動作を設定します。 CLEAR : リモート全出力をクリア HOLD : リモート全出力を現在値で固定



パラメータ	設定値	初期値	備考				
通信切断時出力 動作	CLEAR/HOLD/Soft ware Control	CLEAR	 フィールドバス通信が切断された場合の全ての出力動作状態の設定 を定義します。 CLEAR:出力をクリア HOLD:出力を現在値で固定 Software Control:ビット単位にて CLEAR/HOLD/SET を設定可能 *:Software Control はマニホールドタイプのみ選択可能のです。 設定方法の詳細は、「3.7 Software Control」を参照してください。 無線リモートユニットが制御可能な入力点数を設定します。 				
モジュール入力 占有点数	0~128 点(0~16 byte)16 点単位	128 点/16 byte	無線リモートユニットが制御可能な入力点数を設定します。				
モジュール出力 占有点数	0~128 点 (0~16 byte) 16 点単位	128 点/16 byte	無線リモートユニットが制御可能な出力点数を設定します。 モジュール出力占有点数にはバルブマニホールド出力占有点数が含 まれます。				
内バルブマニホ ールド出力占有 点数	0~32 点(0~4 byte)8 点単位	32 点/4 byte	モジュール出力占有点数にて設定した点数からバルブマニホールド 出力に割り当てる出力 点数を設定します。 バルブマニホールド出力占有点数はモジュール出力占有点数に含ま れ、モジュール出力占有点数の設定範囲内で有効点数が制限されま す。				
無線通信動作	Active/Idle	Active	無線通信の動作状態を定義します。 Active : 無線通信が接続可能状態です。 Idle : 無線通信を切断します				
アナログ入力更 新時間	0.1/0.2/0.5/1/2 /5/10/30/60 s(初期値1s)	1s	無線リモートに接続されているアナログ入力ユニットのデータ更新 時間を設定します。 アナログ入力の更新時間の設定は、無線リモートユニット毎に行いま す。 入カレベル 出カレベル 世カレベル 更新時間 初期設定1秒				
1/0 ユニット割 付方向	モード1 / モー ド2	モード1	無線ベースユニットに接続されているEX600 1/0 ユニットのアドレス 割付方向を定義します。 モード 1/モード 2 にてアドレスの割付方向が変更されるため入出力 マップにご注意ください。 (詳細は、製品取扱説明書の「無線ベースモジュール/リモートモジュ ールの 1/0 割付順序」(50 ページ)を参照してください。) モード1:エンドプレート側から右方向へ割付け モード2:無線ユニット側から左方向へ割付け				

無線ユニット(マニホールドタイプ)(EX600-WSV※)



⑦ペアリング設定

無線ベースユニットと無線リモートユニット間で無線通信を行うための設定ができます。 無線リモートを無線ベースに登録するためには動作モードをペアリングに変更する必要があります。

 ■ I/Oコンフィグレータ 2.9.0 情報 入/出力モニタ 設定 			_	× ?
			1	
○ リモートユニット設定	インポート設定	リセット	リフレッシュ	
● ペアリング設定	エクスポート設定		電源オン R/W検出	
ベアリング設定				
			ーペアリング ● ペアリング不可 ○ ペアリング可能	
		U		ש
		◉ 管理者モード:299	[秒] 〇 モニタモード	

・ペアリングモード切換え用ラジオボタン

項目	内容
ペアリング不可	非ペアリングモードへの変更ボタンです。また、非ペアリングモード状態にあることを表し ます。
ペアリング可能	ペアリングモードへの移行ボタンです。また、ペアリングモード状態にあることを表します。



5.4 イベントタブ

無線ベースのイベント情報(エラーなど)が確認できます。



・イベントタブ表示

No.	表示	内容
(1)	機種選択	無線ベースに登録されたリモートを選択します。
(2)	イベントデータ取出し	イベントデータをテキストファイルで取出すことができます。
(3)	Time stamp	イベントを取得した時刻を表示します。プロトコル V.2.0のみ時刻 同期した時間が表示されます。 *設定タブのシステム設定で時刻同期をする必要があります。時刻 同期をしていない場合、製品に電源を投入してからの経過時間が表 示されます。
(4)	Unit	ユニット No. を表示します。
(5)	Channel	無線リモートのチャンネル No. を表示します。
(6)	Error Code	エラーコードを表示します。



●エラーコード

エラーコードに対する内容と診断マップを以下に示します。

Funer Code	中央	診断マップ		
Error Code	内谷	項目	Bit No.	
1	US1 または US2 短絡検知		6または7	
2	レンジ上限検知		3	
3	レンジ下限検知		2	
6	負荷未接続検知	システム診断1	5	
7	ユーザ設定上限検知		1	
8	ユーザ設定下限検知		0	
9	0N/0FF 回数上限検知		4	
16	US1 の電源電圧低下検出		9	
17	US2 の電源電圧低下検出		8	
19	ユニット間の接続異常(稼働時)		11	
20	ユニット間の接続異常(電源投入時)	システム診断 2	12	
22	システム異常検知(電源投入時)		14	
23	ハードウェア異常検知(稼働時)		15	
64	入出力点数設定エラー		0	
70	システム異常検知	システム診断3	6	
71	ハードウェア異常検知		7	
72	システム入出力点数設定エラー		8	
73	リモート登録台数設定エラー		9	
,,,	(無線チャンネル設定範囲外)	システム診断 4	•	
76	ネットワーク設定エラー		12	
78	無線登録データ破壊		14	
79	無線用ハードウェア異常検知		15	

*診断マップの詳細については、製品の取扱説明書の"診断マップ詳細"を参照してください。



5.5 無線タブ

無線ログデータが表示されます。



・無線タブ表示

No.	表示	内容
(1)	入力/出力タブ	無線ベースの受信データを入力タブ、送信データを出力タブ に表示します。
(2)	WCh	無線チャンネルを表示します。
(3)	Send Packets / Received Packets	送信/受信パケット数を表示します。
(4)	RSSI (Received Signal Strength Indicator)	受信電波強度を表示します。
(5)	PER (Packets Error Rate)	パケットエラーレートを表示します。
(6)	Comm Error (Communication Error)	通信切断回数を表示します。
(7)	無線チャンネルの選択	無線ログデータを取得する無線チャンネルを選択します。
(8)	無線ログデータの取出し	選択した無線チャンネルの無線ログデータを取り出します。 無線ログデータは4つの csv ファイルに分けられます。

●無線ログデータファイル

無線ログデータは、以下のような4つの csv ファイルに生成されます。

名前	更新日時	種類	サイズ
AllInfo.csv	2021/10/01 15:53	Microsoft Excel CS	1 KB
RcvRSSI.csv	2021/10/01 15:53	Microsoft Excel CS	6 KB
Retries.csv	2021/10/01 15:53	Microsoft Excel CS	1 KB
SndRSSI.csv	2021/10/01 15:53	Microsoft Excel CS	7 KB



6. 無線システムパラメーター覧

・無線ベースユニット(EX600-WEN※)設定パラメータ

分類		パラメータ名	設定値	初期値	電源オフ時 設定	備考
	a)	通信切断時 出力動作	CLEAR/HOLD/Software Control	CLEAR	可	フィールドバス通信が切断時の、出力 動作状態の設定。
ベース ユニット 設定	b)	モジュール 入力占有 点数	0~128 点(0~16 バイト) 16 点(2 バイト)単位で増減	128 点/16 byte	可	
	c)	モジュール 出力占有 点数	0~128 点(0~16 バイト) 16 点(2 バイト)単位で増減	128 点/16 byte	可	
	d)	内バルブ マニホールド 出力占有 点数	0~32 点(0~4 バイト) 8 点(1 バイト)単位で増減	32 点/4 byte	可	バルブマニホールド出力占有点数は、 モジュール出力占有点数に含まれま す。 モジュール出力占有点数の設定範囲内 で有効点数が制限されます。
	e)	無線通信 動作	Active/Idle	Active	可	Idle に設定した場合、無線通信が切断 されます。
	f)	Ⅰ/0 ユニット 割付方向	モード 1/ モード 2	モード1	可	モード1: エンドプレートから右方向へ割付け。 モード2: 無線ユニットから左方向へ割付け。
	a)	IP アドレス設 定モード	マニュアル / DHCP / Remote Control	マニュアル	可	マニュアル選択時のみ、手動にて IP アドレスの入力が可能です。
Ethernet 設定	b)	Auto MDI/MDI-X	オート/MDI/MDI-X	オート	可	
	c)	Duplex	Full Duplex/Half Duplex	Full Duplex	可	
	d)	Speed	オート/100 Mbps/10 Mbps	オート	可	
	a)	I/0割付	固定割付	固定割付	可	I/0割付の合計サイズが奇数バイト になる場合、自動的に1バイト追加し 偶数バイトで割付けされます。
	b)	システム 入力点数	16,128~1280 点 (2,16~160 バイト) 128 点単位で増減	1280 点 /160 byte	可	1/0割付が″自動割付時は設定不可。
システム 設定	c)	システム 出力点数	16,128~1280 点 (2,16~160 バイト) 128 点単位で増減	1280 点 /160 byte	可	1/0割付が"自動割付時は設定不可。
	d)	診断割付	なし/簡易/詳細	詳細	可	診断情報が入出カマップの入力データ の先頭に割付けられます。
	e)	リモート 登録台数	0/15/31/63/127 台	15 台	可	設定された台数分の無線チャンネルが 有効となります。
	f)	アナログ出力 更新時間	0. 1/0. 2/0. 5/1/2/5 /10/30/60 s	1s	न	アナログ出力機器のサンプリング周期 を設定できます。



分類	パラメータ名		設定値	初期値	電源オフ時 設定	備考
ベース ユニット 設定	a)	通信切断時 出力動作	CLEAR/HOLD/Software Control	CLEAR	可	フィールドバス通信が切断時の、出力 動作状態の設定。
	b)	モジュール 入力占有点数	0~128 点(0~16 バイト) 16 点 (2 バイト) 単位で増減	128 点/16 byte	可	
	c)	モジュール 出力占有点数	0~128 点(0~16 バイト) 16 点 (2 バイト) 単位で増減	128 点/16 byte	可	
	d)	内バルブ マニホールド 出力占有点数	0~32 点(0~4 バイト) 8 点 (1 バイ ト) 単位で増減	32 点/4 byte	न	バルブマニホールド出力占有点数は、 モジュール出力占有点数に含まれま す。 モジュール出力占有点数の設定範囲内 で有効点数が制限されます。
	e)	無線通信動作	Active/Idle	Active	可	Idleに設定した場合、無線通信が切断 されます。
	f)	I/O ユニット 割付方向	モード 1/ モード 2	モード1	可	モード1: エンドプレートから右方向へ割付け。 モード2: 無線ユニットから左方向へ割付け。
	a)	I/0割付	自動割付	自動割付	可	PROFINET対応無線ベースの1/0割付は 自動割付のみ対応。
	b)	システム 入力占有点数	_	_	_	I/0 割付が"自動割付"時は設定不可。
システム	c)	システム 出力占有点数	_	_	_	1/0割付が"自動割付"時は設定不可。
設定	d)	診断割付	なし/簡易/詳細	詳細	可	診断情報が入出カマップの入力データ の先頭に割付けられます。
	e)	リモート登録 台数	0/15/31 台	15 台	可	設定された台数分の無線チャンネルが 有効となります
	f)	アナログ出力 更新時間	0. 1/0. 2/0. 5/1/2/5 /10/30/60s	1s	可	アナログ出力機器のサンプリング周期 を設定できます。
リモート ユニット 登録	a)	ペアリング	ペアリング不可/ ペアリング可能	ペアリング不可	न	ペアリング不可: 無線リモート登録不可 (登録済み無線リモートとの無線通信 を実施) ペアリング可能: 無線リモート登録可
	b)	リモート ユニット登録	無線リモートユニットの無線 チャンネルへの割当ておよび 登録	リモート 未登録状態	不可	
	c)	ダミー リモート	無線チャンネルへ ダミーリモートの追加	ダミーリモート 未設定	不可	詳細設定はダミーリモート登録を参 照。

・無線ベースユニット(EX600-WPN※)設定パラメータ



分類	1	ラメータ名	設定値	初期値	電源オフ時 設定	備考
CC-Link 設定	a)	動作モード	1~8	2	可	
	b)	通信速度	156k/625k/2.5M/5M/10Mbps	156kbps	可	
	c)	局番	1~64 局	0	可	
	a)	I/0 割付	固定割付	固定割付	可	「固定割付」固定です。
	b)	診断割付	詳細	詳細	可	「詳細」固定です。
	c)	アナログ出 力更新時間	0. 1/0. 2/0. 5/1/2/5 /10/30/60s	1s	可	
システム 設定	d)	上位通信切 断時出力動 作	Clear/Hold/Individual	Clear	可	
	e)	無線通信タ イムアウト 時間	20/40/100/200/500/1,000/2,000/5,000 msec	500 msec	可	
	f)	無線通信切 断時入力情 報	Clear/Hold	Ho I d	可	
	g)	無線通信動 作	Active/Idle	Active	可	Idle に設定した場合、無線通信が切断 されます。
	h)	プロトコル	V. 1. 0/V. 2. 0	V. 2. 0	可	
	i)	時刻情報	_	_	_	
	j)	時刻同期	—	_	—	
リモート ユニット 登録	a)	ペアリング	ペアリング不可/ ペアリング可能	ペアリン グ不可	可	
	b)	リモート ユニット登 録	無線リモートユニットの無線チャンネ ルへの割当ておよび登録	リモート 未登録状 態	不可	
	c)	ダミー リモート	無線チャンネルへ ダミーリモートの追加	ダミーリ モート未 設定	不可	詳細は「3.6ダミーリモート」を参照。

・小型無線ベースユニット(EXW1-BMJA※)設定パラメータ



・小型無線リモートユニット(EXW1-RDXNE4※※/ EXW1-RDYNE4※※/ EXW1-RDM※E3※※)設定パラ メータ

分類	,	パラメータ名	設定値	初期値	電源オフ時 設定	備考
	a)	モジュール入 力占有点数 *	16 点/2byte	16 点/2byte	可	EXW1-RDXNE4※/ EXW1-RDM※E3※: 16 点/2byte 固定 EXW1-RDYNE4※: 0 点/0byte 固定
	b)	モジュール出 カ占有点数 *	16 点/2byte	16 点/2byte	可	EXW1-RDYNE4※/ EXW1-RDM※E3※: 16 点/2byte 固定 EXW1-RDXNE4※: 0 点/0byte 固定
	c)	無線通信動作	Active/Idle	Active	可	Idleに設定した場合、無線通信が切断 されます。
リモート ユニット 設定	d)	制御/入力用 (US1) 電源電 圧低下検出	Enable/Disable	Enable	可	
	e)	出力用(US2) 電源電圧低下 検出	Enable/Disable	Disable	可	
	f)	上位通信切断 時出力動作	Clear/Hold	Clear	可	フィールドバス通信が切断された場合 の出力動作の設定
	g)	無線通信切断 時出力動作	Clear/Hold	EXW1-RDYNE4※: Clear EXW1-RDM※E3※: Hold	可	無線通信が切断された場合の出力動作 を設定
ペア リング 設定	a)	ペアリング	ペアリング不可/ ペアリング可能	ペアリング不可	न	ペアリング不可: 無線リモート登録不可 (登録済み無線リモートとの無線通信を 実施) ペアリング可能: 無線リモート登録可



分類		パラメータ名	設定値	初期値	電源オフ時 設定	備考
リ モート 2 定	a)	通信切断時出 力動作	CLEAR/HOLD/Software Control	CLEAR	可	フィールドバス通信が切断時の、出力 動作状態の設定。
	b)	モジュール入 カ占有 点数	0~128 点(0~16 バイト) 16 点(2 バイト)単位で増減	128 点/16 byte	可	
	c)	モジュール出 カ占有 点数	0~128 点(0~16 バイト) 16 点(2 バイト)単位で増減	128 点/16 byte	可	
	d)	内バルブ マニホールド 出力占有 点数	0~32 点(0~4 バイト) 8 点(1 バイト)単位で増減	32 点/4 byte	न	バルブマニホールド出力占有点数は、 モジュール出力占有点数に含まれま す。 モジュール出力占有点数の設定範囲内 で有効点数が制限されます。
	e)	無線通信 動作	Active/Idle	Active	可	Idle に設定した場合、無線通信が切断 されます。
	f)	アナログ 入力更新 時間	0. 1/0. 2/0. 5/1/2/5 /10/30/60s	1s	可	アナログ入力機器のサンプリング周期 を設定できます。
	g)	I/0 ユニット 割付方向	モード 1/ モード 2	モード1	可	モード 1 : エンドプレートから右方向へ割付け。 モード 2 : 無線ユニットから左方向へ割付け。
ペア リング 設定	a)	ペアリング	ペアリング不可/ ペアリング可能	ペアリン グ不可	न	ペアリング不可: 無線リモート登録不可 (登録済み無線リモートとの無線通信を 実施) ペアリング可能: 無線リモート登録可

・無線リモートユニット(マニホールドタイプ)(EX600-WSV※)設定パラメータ

・無線ベースユニットおよび無線リモートユニットの共通パラメータ

分類	パラメータ名	設定値	初期値	電源オフ時設定	備考
情報	TAG	最大 15 文字	製品品番 (EX600-WEN*) (EX600-WPN*) (EX600-WSV*) (EXW1-BMJA*) (EXW1-RDXNE4*) (EXW1-RDYNE4*) (EXW1-RDM*E3)	可	入力可能文字は ASCII コード に対応する半角英数(アルファ ベット・数字・記号) 半角カナは入力不可



7. こんなときは

トラブル No.	トラブル現象	トラブル内容推定要因	原因の調査方法と対策
1	リフレッシュボタンを押 しても無線ベース/リモ ートユニットの情報を読 み取れない。	 NFC リーダ/ライタが無線 ベース/リモートユニットの アンテナ部から外れている 可能性があります。 PC が NFC リーダ/ライタを 認識していない可能性があ ります。 	1:NFC アンテナの中心(〇の部分)にNFC リー ダ/ライタが設置されるよう調整してくださ い。 2-1:PC の USB 端子から NFC リーダ/ライタを 一度抜き再接続してください。 2-2:Windows のデバイスマネージャーの「NFC Port/PaSoRijのドライバをアンインストール し再度インストールしてください。 2-3:NFC リーダ/ライタ接続ドライバ NFC ポ ートソフトウェアを再度インストールし直し てください。
2	管理者モードでログイン したにも関わらず、1/0 設 定やペアリング設定が行 えない。	モニタモードに切換わって いる可能性があります。1/0 コンフィグレータ上でマウス を動かさず 300(秒)が経過す ると、自動的にモニタモード に変更されます。	再度管理者モードでログインしてください。
3	パスワードを忘れた。	-	マスタキーを入力することによりパスワード を削除してください。 詳細は、「2.4モニタモードと管理者モード」 を参照してください。
4	無線リモートユニットを 無線ベースユニットに登 録したが、情報タブで確 認したところ、通信エラ ーとなった。	 1. 無線ベースとリモート間 で電波が届いていない可能 性があります。 2. 無線リモートの登録後に 無線リモートの設定を変更 した可能性があります。 	1. LED 表示をご確認ください。 2. 一度ペアリングを解除していただき、再度 ペアリングを行ってください。
5	無線ベース (リモート)ユ ニット設定やシステム設 定で設定パラメータの変 更を行ったが、変更状態 が反映されていない。	設定パラメータの保存を行 った後に「リセット」を行っ ていない可能性があります。	電源の再投入か「リセット」ボタンをクリック してください。
6	強制出力モードでアナロ グ出力ユニットの電圧 (電流)値を数値で指定し たが、正しい値が出力さ れていない。	 レンジ範囲外で設定した 可能性があります。 アナログフォーマットと してスケール変換を選択し ている可能性があります。 	1. レンジ範囲内の値を入力するか、ユニット の設定を WEB にて変更してください。 2. 16 進数で設定する必要があります。詳細 は、EX600 アナログ取扱説明書をご確認くだ さい。



トラブル No.	トラブル現象	トラブル内容推定要因	原因の調査方法と対策
7	強制出カモードに変更す ることができない。	 1. 上位ユニットと接続して いる可能性があります。 2. モニタモードになってい る可能性があります。 	1. 上位ユニットとの接続を切断してくださ い。 2. 管理者モードでログインしてください。
8	無線リモートユニットが 設定した入出カサイズで 動作していない。	無線リモートが登録した際 の入出カサイズで動作して いる可能性があります。	無線リモートは無線ベースに登録時の入出力 サイズが反映された状態になります。無線ベ ースから無線リモートの入/出力サイズを確 認していただき、異なる場合は再度登録を行 ってください。
9	エラーが出ているがエラ 一の発生場所とエラーの 内容がわからない。	-	まずは無線ベースの情報タブからシステム構成を確認し、エラーが出ているユニットを特定してください。次にユニットの詳細情報から診断情報を確認すればエラーの内容が特定できます。各ユニットの詳細情報と診断情報に関しては、「5.1 情報タブ」を参照してください。
10	リモート登録時にフリー リモートが表示されない。	 1. 無線リモートがペアリング モードになっていない可能性 があります。 2. 既に登録している無線リ モートの可能性があります。 3. 他の無線ベースがペアリ ングモードになっている可 能性があります。 	 1. 無線リモートが登録モードになっているか 確認してください。 2. 既に登録している無線リモートの場合は、 一度削除して登録する必要があります。 3. 他の無線ベースがペアリングモードになっ ている場合はそちらに無線リモートが表示さ れることがあります。ペアリングモードの無 線ベースを1台にしてください。



8. 仕様・技術情報・補足情報

8.1 用語集

	用語	定義
C	CC-Link	三菱電機株式会社によって開発されたオープンネットワークです。Control & Communication Link の略称です。
D	DHCP	TCP/IP ネットワークにつながっている個々の機器に対して、IP アドレスなどネット ワークを利用するために登録が必要な情報を、自動的に設定するプロトコルです。
I	IO-Link	双方向デジタル通信により、産業用イーサネットシステムに対して、センサやアクチ ュエータを接続することを目的として設計された産業用インタフェース規格。
	IPアドレス	ネットワークに接続された機器を識別するために割り振られる 32 ビットの数字列 です。
	I/0 コンフィグレータ (NFC 版)	NFC リーダ/ライタを経由し、PC から直接無線ユニットの無線システム、パラメータを 設定、可視化、監視を行うことができるアプリケーションです。
М	MAC アドレス	Ethernet に接続するすべての機器が持つ固有番号です。
N	NFC	Near Field Communication(近距離非接触無線通信)の略。NFC リーダ/ライタを介し、I/O コンフィグレータ(NFC 版)を使用して無線ベース/リモートへのアクセスが可能です。
Р	PID	Product IDの略。無線ユニット(ベース/リモートユニット)を識別するために割り 振られる 32 ビットの数字列です。
	PLC	Programmable Logic Controller の略。論理演算や順序操作、算術演算などのプロ グラムに従って、逐次制御を行うコントローラです。
R	Remote Control	Rockwell Automation が提供する、BOOTP/DHCP Server のコマンドに対応するモード です。Gateway address, Subnet Mask を任意の値に設定が可能です。
あ	インポート	PCのファイルに保存されている無線ユニットの設定値を無線ユニットへ転送し、反映 させる機能です。
	エクスポート	無線ユニットの設定値を PC のファイルに保存する機能です。
か	管理者モード	I/O コンフィグレータ (NFC 版)の管理者権限を持つモードです。無線ベース/リモート の設定が可能となります。
さ	出力点数	出力機器 (バルブ、ランプ、モータスタータなど)を動作させることが出来る点数です。
	全二重	双方向で同時に送受信できる通信方式です。
た	断線検知	入力機器や出力機器、あるいはその配線が断線したことを検知する診断機能です。
	短絡検知	出力または電源のプラスラインがグラウンドラインなどと短絡して、過電流が発生 したことを検知する診断機能です。
	短絡保護	出力または電源のプラスラインがグラウンドラインなどと短絡して、過電流が発生 した場合、内部回路の破壊を防ぐ機能です。
	ダミーリモート	入出力マップにダミーリモートを登録することができます。システム構築後に無線 リモートを追加する際、ダミーリモートと無線リモートを置き換えることで入出力 マップを変更せず無線リモートの登録が可能となります。
10	入出カマップ	無線ベース/リモートに接続されている 1/0 ユニットの入出力情報を表示します。
	入力点数	入力機器(センサ、スイッチなど)から情報を受け取れる点数です。
は	半二重	双方向通信を行う場合、送受信を交互に行う通信方式です。
	フィールドバス	工場などで稼動している現場機器(測定器、操作器)と PLC 間の信号のやり取りを デジタル通信にて行う規格です。
	ペアリング	無線ベースユニットに、接続可能な無線リモートユニットの PID (Product ID)を登録 すること。初期設定時に登録し、登録後無線システムが動作します。

	用語	定義
ま	マニホールド	多岐体。集合体。
	無線チャンネル	無線ベースユニットに接続された無線リモートユニットの識別番号です。
	無線ベース	無線リモートと入力または出力データの無線通信を行うユニットです。また、PLCと 接続され入力または出力データの通信を行います。
	無線リモート	無線ベースと入力または出力データの無線通信を行うユニットです。
	無線ユニット	無線通信を行うユニットで、無線ベースユニットおよび無線リモートユニットの総称 です。
	モジュール	無線ベース/リモートに I/0 ユニットおよびバルブマニホールドを接続した総称を モジュールと呼びます。
	モジュール入出力 占有点数	モジュールの制御可能入出力点数です。
	モニタモード	I/0 コンフィグレータ (NFC 版)のモニタ権限を持つモードです。無線ベース/リモート の設定値の確認ができますが設定はできません。
6	リセットボタン	I/0 コンフィグレータ (NFC 版) にて無線ベース/リモートの設定後電源を再投入する ことなく、無線ベース/リモート設定を反映するためのボタンです。電源を再投入する ことでも設定が切換わります。
	リフレッシュボタン	I/0 コンフィグレータ (NFC 版)にて、無線ベース/リモートの最新の設定情報を表示するためにクリックするボタンです。



改訂履歴

リビジョン No.	対応機種	アップデート内容
2. 00	EX600-WEN※ EX600-WSV※	初版
2. 10	EX600-WPN※ EX600-WSV※	EX600-WPN※対応バージョン
2. 20	EX600-WEN※ EX600-WPN※ EX600-WSV※	EX600-WEN※、EX600-WPN※共通バージョン 対応 NFC リーダ/ライタ追加
2. 60	EX600-WEN※ EX600-WPN※ EX600-WSV※	Ethernet 設定に Remote Control 機能を追加 無線ユニットの名称変更
2. 9. 0	EXW1-RDXNE4 EXW1-RDYNE4 EXW1-RDM EXW1-RDM EXW1-BMJA	EXW1 シリーズを追加



改訂履歴

0120-837-838

受付時間 9:00~17:00 (月~金曜日)

- A 版:記載内容変更[2018年8月] B 版:記載内容追加[2018年9月] C 版:記載内容追加[2019年1月]
- D版:記載內容追加[2019年1月]
- E版:記載内容追加[2022年3月]

SMC株式会社お客様相談窓口

URL https://www.smcworld.com 本社/〒101-0021 東京都干代田区外神田 4-14-1 秋葉原 UDX 15F

注 この内容は予告なしに変更する場合がありますので、あらかじめご了承ください。

© 2017-2022 SMC Corporation All Rights Reserved



No. EX 🔆 🔆 - OMV0016-E